

三田文庫圖書目錄

編號	書名	作者	出版者	出版年
0001	日本の傳記(12)	日本傳説拾遺會	教育圖書	
0002	日本の歴史(學習漫畫)(1)	笠原一男	集英社	1989
0003	日本の歴史(學習漫畫)(2)	笠原一男	集英社	1989
0004	日本の歴史(學習漫畫)(3)	笠原一男	集英社	1989
0005	日本の歴史(學習漫畫)(4)	笠原一男	集英社	1989
0006	日本の歴史(學習漫畫)(5)	笠原一男	集英社	1989
0007	日本の歴史(學習漫畫)(6)	笠原一男	集英社	1989
0008	日本の歴史(學習漫畫)(7)	笠原一男	集英社	1989
0009	日本の歴史(學習漫畫)(8)	笠原一男	集英社	1989
0010	日本の歴史(學習漫畫)(9)	笠原一男	集英社	1989
0011	日本の歴史(學習漫畫)(10)	笠原一男	集英社	1989
0012	日本の歴史(學習漫畫)(11)	笠原一男	集英社	1989
0013	日本の歴史(學習漫畫)(12)	笠原一男	集英社	1989
0014	日本の歴史(學習漫畫)(13)	笠原一男	集英社	1989
0015	日本の歴史(學習漫畫)(14)	笠原一男	集英社	1989
0016	日本の歴史(學習漫畫)(15)	笠原一男	集英社	1989
0017	日本の歴史(學習漫畫)(16)	笠原一男	集英社	1989
0018	日本の歴史(學習漫畫)(17)	笠原一男	集英社	1989
0019	日本の歴史(學習漫畫)(18)	笠原一男	集英社	1989
0020	日本の歴史(學習漫畫)(19)	笠原一男	集英社	1989
0021	日本の歴史(學習漫畫)(20)	笠原一男	集英社	1989
0022	近代日本の争点(上)	家永三郎	毎日新聞社	1972
0023	近代日本の争点(中)	家永三郎	毎日新聞社	1972
0024	近代日本の争点(下)	家永三郎	毎日新聞社	1972

0025	秩父困民黨	西野辰吉	東邦	1970
0026	服部之總著作集(1)	服部之總	理論社	1967
0027	服部之總著作集(2)	服部之總	理論社	1967
0028	服部之總著作集(3)	服部之總	理論社	1967
0029	服部之總著作集(4)	服部之總	理論社	1967
0030	服部之總著作集(7)	服部之總	理論社	1967
0031	毛澤東の悲劇(1)	柴田穂	サンケイ新聞社	1979
0032	毛澤東の悲劇(2)	柴田穂	サンケイ新聞社	1979
0033	毛澤東の悲劇(3)	柴田穂	サンケイ新聞社	1979
0034	毛澤東の悲劇(4)	柴田穂	サンケイ新聞社	1979
0035	毛澤東の悲劇(5)	柴田穂	サンケイ新聞社	1979
0036	夕日と拳銃	檀一雄	蒼洋社	1979
0037	都市の論理	羽仁五郎	勁草書房	1969
0038	川島芳子	渡邊龍策	番町書房	1972
0039	沖縄の歴史(中)	牧瀬恒二	汐文社	1971
0040	敦煌の旅	陳舜臣	平凡社	1976
0041	沖縄返還	朝日新聞安全保障問題調査會	朝日新聞社	1969
0042	朴正熙時代	李祥雨著;藤高明,清田治史譯	朝日新聞社	1988
0043	日本經濟への期待	金山宣夫	産業能率短期大學	1978
0044	無国籍兵團	□本捨三	新國民	1975
0045	沖縄	小山内宏	講談社	1969
0046	義和團事件	小田嶽夫	新潮社	1969
0047	中國政治における投獄	アムネスティ・インターナショナル日本支部譯	三一書房	1979
0048	日中關係とは何か	朝日新聞	朝日新聞	1971
0049	魏京生たちの勇氣ある戦い	大陸歸還者協會	大陸研究社	1980
0050	樺太 1945年夏	金子俊男	講談社	1972

0051	沖縄黒書	沖縄返還同盟	労働旬報社	1969
0052	基地沖縄	琉球新報社	サイマル出版會	1968
0053	文化人類學入門	清水幾太郎, 犬養康彦 譯	創元新社	1970
0054	中國さつくばらん	小久保晴行	20世紀社	1980
0055	安保闘争史	齋藤一郎	三一書房	1969
0056	民族の視點: 在日韓國人の生き方・ 考え方	玄光洙	同時代社	1983
0057	蘇州	伊原弘	講談社	1993
0058	新展望の70年代	朝日新聞安全保障問 題調査會	朝日新聞社	1970
0059	朝鮮戦争	村上薫	教育社	1986
0060	韓國の崩壊	小室直樹	光文社	1988
0061	中國の傳統と現代	貝塚茂樹	中央公論社	1977
0062	ニの祖國をも私	西正	中央公論社	1980
0063	元朝秘史	岩村忍	中央公論社	1963
0064	中國語50年	倉石武四郎	岩波書店	1973
0065	アジア人口學入門	上田耕三, 小林和正, 大 友篤	アジア經濟研究所	1978
0066	回回民族の諸問題	中田吉信	アジア經濟研究所	1971
0067	ポツダムからベトナムまで	若槻泰雄	講談社	1969
0068	米國への警鐘	奥源造	大光社	1968
0069	ラヘラン滞在記	東中秀雄	地人書房	1970
0070	從大陸看大陸	中國大陸問題研究所	中央文物供應社	1974
0071	韓國人か日本人か	金雨基	サイマル出版會	1986
0072	中國・激動の世の生き方	城山三郎	毎日新聞社	1979
0073	櫻の國との經濟外交	黃望青	日經事業	1979
0074	アメリカの沖縄統治	宮里政玄	岩波書店	1969
0075	抗日戦勝利の前後	邵毓麟著, 本郷賀一譯	時事育信社	1968
0076	スペインの革命と反革命	フリケス・モロ ウ著, 山内明譯	現代思潮社	1974

0077	日韓民族の原型	金容雲	サイマル出版會	1986
0078	韓國事情今の読み方	中谷和男	講談社	1984
0079	コリアン商法の奇跡	小板橋二郎	こう書房	1985
0080	韓國わが心の故里	安藤豊祿	原書房	1984
0081	ス イン市民戦争(1)	都築忠七譯	みすず書房	1966
0082	ス イン市民戦争(2)	都築忠七譯	みすず書房	1966
0083	日本のなかの朝鮮記行	金聲翰	三省堂	1986
0084	戦亂の朝鮮三國	片野次雄	誠文堂新光社	1985
0085	世宗大王とハン ル	片野次雄	誠文堂新光社	1985
0086	宋代中國を旅する	伊原弘	NTT 出版	1995
0087	中國の民間傳説	山本斌	太平	1975
0088	中國獄中 25 年	齋藤充功	ダイヤモンド社	1979
0089	特攻に散つた朝鮮人	桐原久	講談社	1988
0090	女優薛玲小姐	岡本功司	永田書房	1976
0091	沖繩以後の日米關係	G.L.カ-チス,神谷不二	サイマル出版會	1970
0092	日本文を語る	木山英雄譯	筑摩書房	1973
0093	大日本軍宣撫官	青江舜二郎	芙蓉書房	1970
0094	安保と全學連	毎日新聞社	毎日新聞社	1969
0095	第三の大國・日本	ロベル・ギラン著,井上勇譯	朝日新聞社	1970
0096	日本人の結婚觀	神島二郎	筑摩書房	1971
0097	中國の禁書	章培恒,安平秋著,水上正,松尾康憲譯	新潮社	1994
0098	赤い夕陽の滿州野が原に	相良俊輔	光人社	1978
0099	中國妖姫傳	駒田信二	講談社	1973
0100	共感・勇氣・自然:新たなる金融を夢見て	藤原直哉	近代文藝社	1993
0101	野戦郵便旗(2)	佐々木元勝	現代史出版會	1974
0102	野戦郵便旗(1)	佐々木元勝	現代史出版會	1973
0103	學徒出陣の記録	東大十八史會	中央公論社	1968
0104	日本經濟をゆさぶる在日韓商パワ	間部洋一	徳間書店	1988

0105	北京私書箱一號	齋藤遼太郎	世界日報社	1980
0106	醜い日本人	大田昌秀	サイマル出版會	1969
0107	飛行機王:中島知久平	豊田穰	講談社	1992
0108	凍土の共和國	金元祚	亞紀書房	1984
0109	中國これからの30年	ロベ-ル・ギラン著,井上勇譯	文藝春秋新社	1965
0110	現代中國論	曾村保信	小峰書店	1970
0111	叛逆のバリケ-ド:日大鬥争の記録	日本大學文理學部鬥争委員會書記局	三一書房	1969
0112	中國故事物語	常石茂	河出書房新社	1973
0113	江青外傳	ラウ・ルウン著,杉田茂編譯	新國民社	1977
0114	鄧小平と中國	岡田臣弘	日本經濟新聞社	1979
0115	戦後日本の史的分析	鈴木正四	青木書店	1970
0116	わがアリランの歌	金達壽	中央公論社	1985
0117	韓國農村事情	陸奥彦	PHP 研究所	1985
0118	ゲバ棒と青春	毎日新聞社社會部	エ-ル出版社	1969
0119	北京三里屯第三小學校	濱口允子	岩波書店	1976
0120	日本の新興宗教	高木宏夫	岩波書店	1964
0121	「水滸傳」	伊原弘	講談社	1994
0122	中國人として育つた私	西 正	中央公論社	1978
0123	現代の中國經濟	山内一男	中央公論社	1976
0124	沖繩	比嘉春潮,霜多正次,新里惠二著	岩波書店	1968
0125	地租改正	佐々木寛司	中央公論社	1989
0126	生地獄からの脱出	藤井彰治	國民新聞社	1977
0127	北京三十五年(上)	山本市朗	岩波書店	1980
0128	北京三十五年(下)	山本市朗	岩波書店	1980
0129	漢字の命運	倉石武四郎	岩波書店	1972
0130	漢字	白川靜	岩波書店	1972
0131	北京家族日記	中空善彦	日本經濟新聞社	1977

0132	ある中國特派員	丸山昇	中央公論社	1976
0133	古代中國を読む	小倉芳彦	岩波書店	1976
0134	挑戦する香港	伊藤喜久藏	教育社	1985
0135	香港の水上居民	可兒弘明	岩波書店	1970
0136	現代の中國	吉田實	中央公論社	1967
0137	私は見た	文藝春秋	文藝春秋	1990
0138	米内光政	阿川弘之	新潮社	1986
0139	山本五十六(上)	阿川弘之	新潮社	1993
0140	山本五十六(下)	阿川弘之	新潮社	1993
0141	四人の連合艦隊司令長官	吉田俊雄	文藝春秋	1984
0142	細川日記(上)	細川護貞	中央公論社	1979
0143	細川日記(下)	細川護貞	中央公論社	1979
0144	六機の護衛戦闘機	高城肇	中央公論社	1990
0145	貴族の退場	西園寺公一	筑摩書房	1995
0146	海軍参謀	吉田俊雄	文藝春秋	1992
0147	動亂はわが掌中にあり	水木楊	新潮社	1994
0148	文學の歴史	ねずまさし譯	岩波書店	1963
0149	科擧	宮崎市定	中央公論社	3963
0150	昭和・東京・私史	安田武	中央公論社	1987
0151	昭和天皇五 年の決斷	秦郁彦	文藝春秋	1994
0152	私の二・二六事件	河野司	河出書房新社	1989
0153	「神話」の崩壊	五味川純平	文藝春秋	1991
0154	流轉の王妃の昭和史	愛新覺羅浩	新潮社	1992
0155	朝鮮王朝最後の皇太子妃	本田節子	文藝春秋	1992
0156	重臣たちの昭和史(上)	勝田龍夫	文藝春秋	1984
0157	重臣たちの昭和史(下)	勝田龍夫	文藝春秋	1984
0158	戦艦大和	吉田満	角川書店	1989
0159	連合艦隊の最後	伊藤正徳	角川書店	1979
0160	マンガ昭和史	金森健生	社會思想社	1973

0161	録外録	陳舜臣	朝日新聞社	1990
0162	連合艦隊の榮光	伊藤正徳	角川書店	1980
0163	ああ山本重爆隊	粕谷俊夫	朝日ソノラマ	1986
0164	東眺西望	陳舜臣	講談社	1991
0165	教養人の日本史(4)	池田敬正,佐々木隆爾	社會思想社	1980
0166	海戦史に學ぶ	野村實	文藝春秋	1994
0167	史談蚤の市	村雨退二郎	中央公論社	1976
0168	怪(かい)	綱淵謙錠	中央公論社	1986
0169	中國の神話	白川靜	中央公論社	1980
0170	史談・往く人來る人	綱淵謙錠	文藝春秋	1987
0171	雑誌記者	池島信平	中央公論社	1984
0172	日本海軍失敗の研究	鳥巢建之助	文藝春秋	1993
0173	史實を追う旅	吉村昭	文藝春秋	1991
0174	南男北女	朴承薰	産業能率大學出版 部	1988
0175	御前會議	五味川純平	文藝春秋	1984
0176	日本語の悲劇	朴炳植	情報センタ-出版 局	1986
0177	ソウルの 88 人	朴貞洙,金容権	角川書店	1988
0178	硫黄島	菊村到	文藝春秋新社	1957
0179	陸軍特別攻撃隊(1)	高木俊朗	文藝春秋	1986
0180	陸軍特別攻撃隊(2)	高木俊朗	文藝春秋	1986
0181	陸軍特別攻撃隊(3)	高木俊朗	文藝春秋	1986
0182	日本百年寫真館(上)	朝日新聞社	朝日新聞社	1985
0183	日本百年寫真館(下)	朝日新聞社	朝日新聞社	1985
0184	慘烈死闘の衡陽戦	迫矢熊雄編譯	塾教出版	1984
0185	日本人と中國人ここが大違い	中 嶺雄	文藝春秋	1990
0186	蘭と日本刀(上)	鵜野晉太郎	谷 書房	1985
0187	蘭と日本刀(下)	鵜野晉太郎	谷 書房	1985

0188	有吉佐和子の中國レポート	有吉佐和子	新潮社	1979
0189	萬里の長城:攻防戦史	渡邊龍策	秀英書房	1978
0190	滿州事變	西内雅	大湊書房	1988
0191	日中戦争出征日記	木村源左衛門	無明舎出版	1982
0192	韓國人と日本人	金容雲	サイマル出版會	1983
0193	能面のような日本人	金兩基	テイビ-エス・ブリ タニカ	1981
0194	鎖國の汎パラダイム	金容雲	サイマル出版會	1984
0195	韓國人が見た日本	朝鮮日報	サイマル出版會	1984
0196	インサイド韓國	讀賣新聞社韓國取材 團	讀賣新聞社	1988
0197	韓國の悲劇・日本人の誤解	金永熙	新森書房	1988
0198	中國に 縛される日本	中 嶺雄	文藝春秋	1988
0199	パワー・エリート(上)	鵜飼信成,綿貫讓治譯	東大出版會	1967
0200	パワー・エリート(下)	鵜飼信成,綿貫讓治譯	東大出版會	1967
0201	東大紛争の記録	東大新聞研究所	日本評論社	1969
0202	これからの韓國	鳥羽欽一郎	サイマル出版會	1984
0203	中國・サギ師列傳	横山義一譯	亞紀書房	1988
0204	タブナン	マ エル・F.セゲ-ラ 著,大野芳譯	光人社	1988
0205	日系軍醫の エトナム戦争	ランデイ・山口	主婦と生活社	
0206	金日成の嘘	全富億	文藝春秋	1988
0207	バリケードに賭けた青春	日本大學全學共闘會 議	北明書房	1969
0208	中國の赤い星	宇佐美誠次郎譯	筑摩書房	1972
0209	中國の知的ライフ・スタイル	林語堂著,喜入虎太郎 譯	青銅社	1979
0210	華僑	須山卓,日比野丈夫藏 居良造	日本放送出版協會	1978
0211	アメリカ戦略下の沖縄	朝日新聞安全保障問 題調査會	朝日新聞社	1969
0212	沖縄・朝鮮・日本	大森實	ノ-ベル書房	1969
0213	戦車と自由(1)	みすず書房編集部	みすず書房	1968

0214	戦車と自由(2)	みすず書房編集部	みすず書房	1968
0215	王國の悲哀	片野次雄	誠文堂新光社	1984
0216	韓國人と日本人はほんとに日本人が嫌いか	重村智計	講談社	1987
0217	中國の嵐の中心	堀内干城	乾元社	1950
0218	人民服日記	倉正夫	番町書房	1973
0219	世界運動史文獻集(中國編)	公安協會	公安協會	1957
0220	世界運動史文獻集(國際編)	公安協會	公安協會	1957
0221	世界運動史文獻集(日本編)	公安協會	公安協會	1957
0222	湖南への回顧	松川文吉	松香堂	1975
0223	英國病の經濟學	中野正 等譯	學習研究社	1978
0224	激動ソウル 1500 日	田村哲夫	甲書房	1984
0225	ソウルの屏の中	稲葉裕	朝日新聞社	1988
0226	韓國社會をみて	黒田勝弘	亞紀書房	1984
0227	阿片戦争(上)	陳舜臣	講談社	1971
0228	阿片戦争(中)	陳舜臣	講談社	1971
0229	阿片戦争(下)	陳舜臣	講談社	1971
0230	長安から北京へ	司馬遼太郎	中央公論社	1976
0231	日本軍と戦った日本兵	水野靖夫	白石書店	1974
0232	韓國人の發想(1)	黒田勝弘	徳間書店	
0233	韓國人の發想(2)	黒田勝弘	徳間書店	
0234	盧泰愚	李敬南著,姜尙求譯	冬樹社	1988
0235	金太と兵隊	淺井計彌	講談社	1971
0236	中國の悲しい遺産	金美齡譯	草思社	1992
0237	韓國人はな日本人が大嫌いカ	加瀬英明,佐桑徹	日新報道	1987
0238	ケリラーその歴史と分析	木靜譯	富山房	1969
0239	孫子の兵法(上)	鄭飛石著,李銀 譯	光文社	1986
0240	孫子の兵法(下)	鄭飛石著,李銀 譯	光文社	1986
0241	甘粕大尉	角田房子	中央公論社	1986

0242	満鐵調査部(上)	草柳大藏	朝日新聞社	1983
0243	満鐵調査部(下)	草柳大藏	朝日新聞社	1983
0244	わが東條英機暗殺計画	津野田忠重	徳間書店	1988
0245	女聞き書き徳川慶喜残照	遠藤幸威	朝日新聞社	1985
0246	ある昭和史	色川大吉	中央公論社	1991
0247	大倉喜八郎	大倉雄二	文藝春秋	1995
0248	八甲田山から還つてきた男	高木勉	文藝春秋	1990
0249	大本營	森松俊夫	教育社	
0250	新・新東洋事情	深田祐介	文藝春秋	1993
0251	国防婦人會	藤井忠俊	岩波書店	1985
0252	敗殘日記:玉碎地ホロ島の記録	藤岡明義	中央公論社	1991
0253	觀樹將軍回顧録	三浦梧樓	中央公論社	1988
0254	反逆の日本史	原田伴彦	河出書房新社	1987
0255	大本營が震えた日	吉村昭	新潮社	1981
0256	極東黒社會	上之二郎,平川輝治	集英社	1993
0257	雪風ハ沈マズ	豊田穰	光人社	1993
0258	言論統制下の記者	熊倉正彌	朝日新聞社	1988
0259	客家	高木桂藏	講談社	1991
0260	東方食見聞録	森枝卓士	徳間書店	1990
0261	零式戦闘機	吉村昭	新潮社	1978
0262	明治・大正・昭和政界秘史	若槻禮次郎	講談社	1991
0263	徴兵制	大江志乃夫	岩波書店	1981
0264	けむりの牙	小 昭三	光文社	1977
0265	証言・私の昭和史(1)	テレビ東京	文藝春秋	1989
0266	証言・私の昭和史(2)	テレビ東京	文藝春秋	1989
0267	証言・私の昭和史(3)	テレビ東京	文藝春秋	1989
0268	証言・私の昭和史(4)	テレビ東京	文藝春秋	1989
0269	証言・私の昭和史(5)	テレビ東京	文藝春秋	1989

0270	証言・私の昭和史(6)	テレビ東京	文藝春秋	1989
0271	鄧小平正傳	李天民著,藤井彰治譯	千曲秀版社	1986
0272	皇帝溥儀	山田清三郎	東邦	1975
0273	張學良	松本一男	中央公論社	1991
0274	戊辰物語	東京日日新聞社會部	岩波書店	1991
0275	海の果ての祖國	野村進	講談社	1991
0276	昭和巨人傳	文藝春秋	文藝春秋	1992
0277	海軍名語録	吉田俊雄	文藝春秋	1989
0278	唐辛子遍路		ハウス食品工業	1988
0279	江戸巨大都市考	北島正元,南和男	朝日新聞社	1991
0280	江戸の經濟官僚	佐藤雅美	徳間書店	1994
0281	陸軍よもやま物語	棟田博	光人社	1993
0282	考証・江戸の再発見	稻垣史生	河出書房新社	1990
0283	昭和史のおんな	澤地久枝	文藝春秋	1986
0284	明治の墓標	大濱徹也	河出書房新社	1990
0285	纏足物語	岡本隆三	福武書店	1990
0286	流れる星は生きている	藤原てい	中央公論社	1987
0287	満州・小國民の戦記	藤原作彌	新潮社	1988
0288	宰相鈴木貫太郎	小堀桂一郎	文藝春秋	1987
0289	悲劇の將軍:山下奉文,本間雅晴	今日出海	中央公論社	1988
0290	貝になつた男	上 冬子	文藝春秋	1989
0291	日本歴史を點檢する	海音寺潮五郎,司馬遼太郎	講談社	1989
0292	特攻戦艦大和	吉田俊雄	朝日ソノラマ	1985
0293	新しいアジアの構圖	戴國輝	社會思想社	1977
0294	雲の墓標	阿川弘之	新潮社	1990
0295	戦争になつた島	讀賣新聞大阪社會部	角川書店	1984
0296	蒼空の器:大空のサムライ七人の生涯	豊田穰	光人社	1995
0297	教科書檢定と朝鮮	中塚明	神戸學生・青年センター-出版部	1982

0298	おてんばコルネリアの闘い	栗原福也譯	平凡社	1988
0299	中國人の都市と空間	伊原弘	原書房	1993
0300	黙移	相馬黒光	法政大學出版局	1977
0301	中國開封の生活と歳時	伊原弘	山川	1991
0302	伊達順之助	都築七郎	番町書房	1972
0303	シンガポール占領秘録	篠崎護	原書房	1976
0304	都市	増田四郎	筑摩書房	1969
0305	青い焔の記憶	岡本武徳	講談社	1971
0306	中國外交	岡部達味編	日本國際問題研究所	1983
0307	沖繩産業史	古波津清昇	文教圖書	1983
0308	中國研究	橘樸著作集刊行委員會編	勁草房	1966
0309	漢奸裁判史	益井康一	みすず書房	1977
0310	東京裁判	清瀬一郎	讀賣新聞社	1967
0311	ドイツ宣教師の見た明治社會	生熊文譯	新人物往來社	1987
0312	モンブランの日本見聞記	森本英夫譯	新人物往來社	1987
0313	英國特派員の明治紀行	長岡祥三譯	新人物往來社	1988
0314	オーストリア外交官の明治維新	市川慎一,松本雅弘譯	新人物往來社	1988
0315	明治滞在日記	大久保昭男	新人物往來社	1989
0316	ドイツ歴史學者の天皇國家觀	原潔,永岡敦譯	新人物往來社	1988
0317	ドイツ貴族の明治宮廷記	金森誠也譯	新人物往來社	1988
0318	日本人の性格	宮城音彌	角田秀雄	1970
0319	歴史の夜咄	司馬遼太郎,林屋辰三郎	小學館	1985
0320	風雲回顧録	岡本柳之助	中央公論社	1990
0321	明治大正見聞史	生方敏郎	中央公論社	1979
0322	明治風俗故事物語	紀田順一郎	河出書房新社	1985
0323	19世紀末におけるロシアと中國	佐々木揚編譯	東京外國語大學	1993
0324	琉球處分	大城立裕	講談社	1968

0325	日本外交の座標	細谷千博	中央公論社	1979
0326	元祿武士學	神 次郎	中央公論社	1987
0327	伊波普猷	金城正篤,高良倉吉	清水書院	1972
0328	李容九小傳	西尾陽太郎	葦書房	1978
0329	陸軍參謀エリート教育の功罪	三根生久大	文藝春秋	1988
0330	滿鐵調査部:榮光と挫折の四十年	山田豪一	日本經濟新聞社	1978
0331	支那革命軍談	宮崎滔夫	法政大學出版局	1967
0332	東南アジア	貿易研修センタ-編	ダイヤモンド社	1970
0333	東南アジア華人社會の研究(上)	戴國輝	アジア經濟研究所	1974
0334	大日本帝國憲法復原論	服部勳武	善本社事業部	1979
0335	中國を知るた に(1)	竹内好	勁草書房	1970
0336	中國を知るた に(2)	竹内好	勁草書房	1970
0337	含笑花の木	陳舜臣	二玄社	1989
0338	戦争回顧録	山崎重武譯	日本教育新聞社	1987
0339	太平洋戦争史(1)	今井清一	青木書店	1974
0340	太平洋戦争史(2)	今井清一	青木書店	1974
0341	占領秘録	住本利男	中央公論社	1988
0342	「文藝春秋」にみる昭和史(一)	文藝春秋	文藝春秋	1995
0343	戦争私書	室伏高信	中央公論社	1990
0344	戦史の証言者たち	吉村昭	文藝春秋	1995
0345	オレとボク:戦地にて	池部良	中央公論社	1995
0346	アジア亞細亞:無限回廊	日比野宏	講談社	1996
0347	私と滿州國	武藤富男	文藝春秋	1988
0348	雍正帝	宮崎市定	中央公論社	1996
0349	戦争(1)	朝日新聞テ-マ談話室	朝日新聞社	1990
0350	戦争(2)	朝日新聞テ-マ談話室	朝日新聞社	1990
0351	日本名城秘話	百瀬明治	徳間書店	1995
0352	特攻基地:知覽	高木俊朗	角川書店	1984

0353	琉球紀行	高野澄	徳間書店	1993
0354	大本營海軍部	山本親雄	朝日ソノラマ	1985
0355	おや の昭和	遠藤一夫	中央公論社	1989
0356	参謀(上)	兒島襄	文藝春秋	1993
0357	参謀(下)	兒島襄	文藝春秋	1993
0358	日本軍政下のアジア	小林英夫	岩波書店	1995
0359	日本の歴史(25)	林茂	中央公論社	1984
0360	日本の歴史(21)	林茂	中央公論社	1984
0361	日本の歴史(22)	林茂	中央公論社	1984
0362	昭和史探訪(1)	三國一朗,井田麟太郎 編	角川書店	1985
0363	昭和史探訪(2)	三國一朗,井田麟太郎 編	角川書店	1985
0364	外交 50 年	幣原喜重郎	中央公論社	1987
0365	15 年戦争の開幕	江口圭一	小學館	1988
0366	終戦前後	讀賣新聞大阪社會部	角川書店	1984
0367	歴史探偵・昭和史をゆく	半藤一利	PHP 研究所	1995
0368	外交官の一生	石射猪太郎	中央公論社	1986
0369	満州事變・世界の孤兒へ	NHK 取材班編	角川書店	1995
0370	昭和外交 50 年	戸川猪佐武	角川書店	1982
0371	戦犯	讀賣新聞大阪社會部	角川書店	1986
0372	日本歴史(2)	直木孝次郎	學生社	1971
0373	日本歴史(3)	直木孝次郎	學生社	1971
0374	日本歴史(4)	直木孝次郎	學生社	1971
0375	日本歴史(5)	直木孝次郎	學生社	1971
0376	日本歴史(6)	直木孝次郎	學生社	1971
0377	日本歴史(10)	直木孝次郎	學生社	1971
0378	日本歴史(14)	直木孝次郎	學生社	1971
0379	日本歴史(15)	直木孝次郎	學生社	1971
0380	日本歴史(18)	直木孝次郎	學生社	1971

0381	日本歴史(20)	直木孝次郎	學生社	1971
0382	日本歴史(21)	直木孝次郎	學生社	1971
0383	日本歴史(22)	直木孝次郎	學生社	1971
0384	日本歴史(23)	直木孝次郎	學生社	1971
0385	帝國主義とフ シズム	小此木真三郎	青木書店	1971
0386	講座日本史(1)	歴史系研究會	東大出版會	1970
0387	講座日本史(2)	歴史系研究會	東大出版會	1970
0388	講座日本史(3)	歴史系研究會	東大出版會	1970
0389	講座日本史(4)	歴史系研究會	東大出版會	1970
0390	講座日本史(5)	歴史系研究會	東大出版會	1970
0391	講座日本史(6)	歴史系研究會	東大出版會	1970
0392	講座日本史(7)	歴史系研究會	東大出版會	1970
0393	講座日本史(8)	歴史系研究會	東大出版會	1970
0394	講座日本史(9)	歴史系研究會	東大出版會	1970
0395	講座日本史(10)	歴史系研究會	東大出版會	1970
0396	雲ながるる果てに	白鷗遺族會編	河出書房新社	1985
0397	大東亞戦争肯定論	林房雄	浪曼	1974
0398	戦中用語集	三國一朗	岩波書店	1985
0399	學徒出陣の記録	東大十八史會編	中央公論社	1981
0400	インドネシア	綾部恒雄,永積昭編	弘文堂	1990
0401	空母信濃の生涯	豊田穰	集英社	1983
0402	歴史へのいさない	綱淵謙錠	講談社	1990
0403	今ものこる江戸の老舗	吉村武夫	河出書房新社	1987
0404	戦艦「大和」の建造	御田重寶	講談社	1994
0405	召集兵	佐藤鐵章	河出書房新社	1989
0406	西歐化の日本の研究	三枝博音	中央公論社	1958
0407	失敗の本質	戸部良一等	中央公論社	1991
0408	陸軍いちぜん し物語	棟田博	光人社	1994

0409	芷江の嵐	市川宗明	叢文社	1984
0410	最後の参謀長の回想録	河邊虎四郎	時事通信社	1962
0411	熊襲と隼人	井上辰雄	教育社	
0412	楊子江は今も流れている	犬養健	中央公論社	1984
0413	ある終戦工作	森元治郎	中央公論社	1980
0414	昭和の歴史(7)	木 順一郎	小學館	1994
0415	さらば海軍航空隊	奥宮正武	朝日ソノラマ	1993
0416	青春の枢	岡村治信	光人社	1995
0417	平成九年神宮館福寶曆	平木楊泰義	神宮館	1996
0418	御前會議	大江志乃夫	中央公論社	1991
0419	真實の太平洋戦争	奥宮正武	PHP 研究所	1991
0420	零戦の真實	井三郎	講談社	1996
0421	太平洋戦争航空史話(上)	秦郁彦	中央公論社	1995
0422	太平洋戦争航空史話(下)	秦郁彦	中央公論社	1995
0423	大本營参謀の情報戦記	堀榮三	文藝春秋	1996
0424	城の中	入江相政	中央公論社	1978
0425	軍國日本の興亡	猪木正道	中央公論社	1995
0426	昭和時代	中島健藏	岩波書店	1985
0427	南京事件	秦郁彦	中央公論社	1986
0428	蒼空の河	穴吹智	光人社	1996
0429	生贄の島	曾野綾子	文藝春秋	1995
0430	評傳緒方竹虎	三好徹	岩波書店	1990
0431	昭和への胎動	金原左門	小學館	1989
0432	全滅	高木俊朗	文藝春秋	1988
0433	電子兵器「カミカ 」を制す	NHK 取材班	角川書店	1995
0434	責任なき戦場インパル	NHK 取材班	角川書店	1995
0435	治療文化論	中井久夫	岩波書店	1990
0436	明治天皇の生涯(上)	童門冬二	三笠書房	1991
0437	明治天皇の生涯(下)	童門冬二	三笠書房	1991

0438	溥傑自傳	受新覺羅溥傑	河出書房新社	1995
0439	昭和天皇獨白錄	寺崎英成	文藝春秋	1991
0440	神道と日本人	豊田有恒	オスコ	1988
0441	日米株式會社	鈴木主税譯	三田出版會	1993
0442	日本企業の勘違い	ジージ・フィールズ	日本生産性本部	1992
0443	愛すれ 不可解、日本	陳澤禎	朝日ソノマ	1991
0444	中國武將列傳(上)	田中芳樹	中央公論社	1996
0445	私と滿州國	武藤富男	文藝春秋	1988
0446	フルシチーフ封印されていた証言	福島正光譯	草思社	1991
0447	驕る日本人	陸培春	サイマル出版會	1987
0448	醜い中國人:日中比較編	黃文雄	光文社	1995
0449	告白:ボリス・エリツィン	小笠原豈樹譯	草思社	1990
0450	大轉換	藤原直哉	總合法令	1995
0451	人びとのアジア	中村尚司	岩波新店	1994
0452	昭和天皇獨白錄	寺崎英成	文藝春秋	1995
0453	女たちの大平洋戦争	朝日新聞社	朝日新聞社	1996
0454	新兵サンよもやま物語	富澤繁	光人社	1994
0455	空と海の涯で	門司親徳	光人社	1995
0456	幻の聲	白井久夫	岩波書店	1993
0457	ルソン戦--死の谷	阿利莫二	岩波書店	1987
0458	將軍の遺言	宮武剛	毎日新聞社	1986
0459	戦争(上)	朝日新聞テマ談話室	朝日ソノラマ	1987
0460	戦争(下)	朝日新聞テマ談話室	朝日ソノラマ	1987
0461	新度戸稻造	神渡良平	るす出版	1992
0462	海軍主計大尉小泉信吉	小泉信三	文藝春秋	1966
0463	比島軍醫戦記	御園生一哉	圖書出版社	1983
0464	シンガポール戦記	荒井三男	圖書出版社	1984
0465	巢鴨 リズ 13 號鐵扉	上坂冬子	新潮社	1981

0466	企業戦士,昭和 17 年春の漂流	小田桐誠	朝日新聞社	1988
0467	昭和の履歴書	勝田龍夫	文藝春秋	1991
0468	教科書が教えない歴史	藤岡信勝	扶桑社	1997
0469	なぜ、特攻隊が生き残れた?	川口卓司		1993
0470	華南戦記	越智春海	圖書出版社	1988
0471	東アジアの現在	末成道男	風響社	1997
0472	東方食見聞録	森枝卓士	徳間書店	1990
0473	開化異國助つ人奮戦記	荒保宏	小學館	1991
0474	中國現代史の斷章	小林文男	谷澤書房	1986
0475	華人經濟の世紀	渡邊利夫	レジデント社	1994
0476	池袋のアジア系外国人	奥田道大,田 淳子	こん	1991
0477	5 年後の韓国	渡邊利夫,深川由起子	PHP 研究所	1988
0478	韓国を震撼させた十一日間	趙甲濟	JICC 出版局	1988
0479	明治劍客傳	戸部新十郎	毎日新聞社	1994
0480	ヒマラヤの麓より	倉光誠一	ポカラの會	1996
0481	韓国の「民族」と「反日」	田中明	朝日新聞社	1988
0482	従軍カメラマンの戦争	小柳次一,石川保昌	新潮社	1994
0483	新大前研一レポート	大前研一	講談社	1993
0484	アメリカの心	岡田芳郎譯	學生社	1988
0485	醜い韓国人	朴泰赫	光文社	1993
0486	アツチラとフン族	安齋和雄譯	白水社	1984
0487	清貧の思想	中野孝次	草思社	1993
0488	韓国人か見た日本	朝鮮日報	サイマル出版會	1984
0489	渡來人		河出書房新社	1985
0490	Sun Tzu & Management			1992
0491	南洋華人	花野敏彦譯	サイマル出版會	1987
0492	爆發するアジア金融パワー	恩田饒	東洋經濟新報社	1994
0493	元寇	旗田巍	中央公論社	1984
0494	引き裂かれたアイデンティティ	染矢清一郎	岩波書店	1989

0495	日露戦争下の日本	小木曾龍譯	新人物往來社	1991
0496	楽しい民俗學	賈蕙萱,春日嘉一	社會評論社	1991
0497	おも い韓國人	高信太郎	こーりん社	1994
0498	ベトナム空戦史	井上壽郎譯	朝日ソノラマ	1989
0499	日本と韓国	大塚喬重譯	サイマル出版會	1982
0500	わが祖國	角田房子	新潮社	1990
0501	敗者の戦訓	森松俊夫	圖書出版社	1985
0502	沖繩 悲遇の作戦	稻垣武	新潮社	1984
0503	風の旅人	門 朝秀	あけばの會	1997
0504	日本軍の毒ガス戦	小原博人 等	日中出版	1997
0505	戦史ノート	兒島襄	文藝春秋	1980
0506	國民の油断	西尾幹二,藤岡信勝	PHP 研究所	1996
0507	明治富豪史	横山源之助	社會思想社	1989
0508	太平洋の生還者	上前淳一郎	文藝春秋	1993
0509	歴史よもやま話・日本篇下	池島信平	文藝春秋	1982
0510	昭和研究會	酒井三郎	中央公論社	1992
0511	祖父東 英機「一切語るなかれ」	岩浪由布子	文藝春秋	1995
0512	在日外國人	田中宏	岩波書店	1995
0513	南蠻史料の発見	松田毅一	中央公論社	1970
0514	彗星夜戦隊	渡邊洋二	圖書出版社	1985
0515	インド國民軍	丸山静雄	岩波書店	1985
0516	中國崎人傳	陳舜臣	新潮社	198
0517	仔羊たち 戦場	谷口侖	讀賣新聞社	1988
0518	神を見た兵隊	牛尾節夫	光人社	1982
0519	下士官たちの太平洋戦争	小板橋孝策	光人社	1986
0520	自決命令	黒岩正幸	光人社	1987
0521	玉碎しなかつた兵士の手記	横田正平	草思社	1988
0522	軍醫たちの戦場	御園生一哉	圖書出版社	1982

0523	ニューギニア戦記	間 満	光人社	1988
0524	聞き書日本人捕虜	吃浦忠正	圖書出版社	1987
0525	海軍よもやま物語	小林孝裕	光人社	1980
0526	予科練特攻秘話	高塚篤	原書房	1980
0527	八月十五日空	秦郁彦	文藝春秋	1978
0528	指揮官空戦記	小福田皓文	光人社	1986
0529	慰安婦たねちの太平洋戦争	山田盟子	光人社	1992
0530	海鷲の割腹	秋永芳郎	光人社	1983
0531	大本營報道部	平櫛孝	圖書出版社	1980
0532	ある商社員と大東亞戦	桑野福次	旺史社	1988
0533	海軍を斬る	實松讓	圖書出版社	1982
0534	昭和天皇の戦場	伊藤一男	光人社	1989
0535	日本軍隊用語集	寺田近雄	立風書房	1992
0536	法社會學の形成(一)	岩波書店		1972
0537	法社會學の形成(二)	岩波書店		1972
0538	法社會學の形成(三)	岩波書店		1972
0539	法社會學の形成(四)	岩波書店		1972
0540	法社會學の形成(五)	岩波書店		1972
0541	法社會學の形成(六)	岩波書店		1972
0542	法社會學の形成(七)	岩波書店		1972
0543	法社會學の形成(八)	岩波書店		1972
0544	法社會學の形成(九)	岩波書店		1972
0545	法社會學の形成(十)	岩波書店		1972
0546	漢州に残留を命ず	太田正	草思社	1984
0547	北朝鮮と南朝鮮	林建彦	サイマル出版會	1971
0548	斷固「NO」と言える日本	石原慎太郎,江藤淳	光文社	1991
0549	昭和20年8月20日	稻垣武	PHP 研究所	1981
0550	オンドル夜新	全鎮植	平凡社	1986
0551	教科書が教えない歴史2	藤岡信勝	扶桑社	1997

0552	洪思翊中將の處刑	山本七平	文藝春秋	1986
0553	閔妃暗殺	角田房子	新潮社	1988
0554	「NO」と言える日本	石原慎太郎,盛田昭夫	光文社	1990
0555	それでも「NO」と言える日本	石原慎太郎,渡部昇一	光文社	1990
0556	戦略はシンプルに成功する	邱永漢	ダイヤモンド社	1987
0557	昭和軍閥	黒田秀俊	圖書出版社	1979
0558	タポーチ	中村定譯	祥傳社	1983
0559	イノベーションと企業家精神	小林宏治譯	ダイヤモンド社	1987
0560	The Late,Great Lakes	William Ashworth		1986
0561	Paddle to the Amazon	Don Starkell		1987
0562	特攻	御田重寶	講談社	1988
0563	天皇そして昭和	朝日新聞	朝日新聞社	1989
0564	錨と星の賦	木村久邇典	新評社	1980
0565	最悪の戦場に奇蹟はなかつた	高崎傳	光人社	1987
0566	汚辱の近現代史	藤岡信勝	徳間書店	1997
0567	陸軍航空特別攻撃隊史	生田惇	ビジネス社	1977
0568	新宮仕え五輪書	江 彰	徳間書店	1989
0569	幽囚回顧録	今村均	秋田書店	1966
0570	覇者の驕り(下)	高橋伯夫譯	日本放送出版協會	1987
0571	ジニーン	角間隆譯	徳間書店	1987
0572	韓國戦争一千日	白善燁		1988
0573	市場は世界にあり	李秉	講談社	1986
0574	私の住友昭和史	津田久	東洋経済新報社	1988
0575	廣島軍司令部壊滅	戸幸輔	讀賣新聞社	1991
0576	自傳的日本海軍始末記	高木 吉	光人社	1971
0577	瀬戸内水軍を旅する	中國新聞社	新人物往來社	1990
0578	わが昭和史	松前重義	朝日新聞社	1987
0579	日本の課長	加藤仁	PHP 研究所	1988

0580	日本海軍英傑傳	實松讓	光人社	1983
0581	運と戦術	佐藤和正	光人社	1988
0582	朝鮮の食べもの	鄭大聲	築地書館	1984
0583	マクドナルド	徳岡孝夫譯	ダイヤモンド社	1987
0584	ブーゲンビル	讀賣新聞	新風書房	1993
0585	アイアコ カ	徳岡孝夫譯	ダイヤモンド社	1986
0586	本田宗一郎は語る	本田宗一郎	講談社	1987
0587	かかる軍人ありき	伊藤桂一	光人社	1982
0588	ある日、赤紙が来て	真鍋元之	光人社	1994
0589	廣島第二縣女二年西組	關千枝子	筑摩書房	1988
0590	軍醫サンよもやま物語	關亮	光人社	1998
0591	續・海軍よもやま物語	小林孝裕	光人社	1995
0592	私の昭和史	加藤周一	岩波書店	1990
0593	昭和史の謎を追う(下)	秦郁彦	文藝春秋	1995
0594	インパール作戦秘史	片倉衷	經濟往來社	1975
0595	滿州中央銀行始末記	武田英克	PHP 研究所	1986
0596	戦場への紙碑	戸川幸夫	オール出版	1984
0597	翳ある落日	戸川幸夫	光人社	1977
0598	醜い中國人:日中比較編	黄文雄	光文社	1994
0599	小説 中國共産黨	鄭義	イースト・レス	1991
0600	中國諜報機關	黄昭堂	光文社	1990
0601	扶桑七十年の夢	蔣君輝	紀伊國屋	1974
0602	とり急 上海から	趙夢雲	田書店	1998
0603	沖繩縣民斯克戦へり	田村洋三	講談社	1994
0604	僕は八路軍の少年兵 つた	山口盈文	草思社	1994
0605	死の靖國街道	濱田芳久	現代企畫室	1988
0606	包圍された日本	石川達三	集英社	1976
0607	軍人たちの傳統	伊藤桂一	文藝春秋	1997
0608	大日本帝國最後の四か月	迫水久常	オリエント書房	1973

0609	近い國ほ　、ゆがんで見える	林建彦	サイマル出版會	1982
0610	トーキン　.ストレート	徳岡孝夫譯	ダイヤモンド社	1988
0611	日本人とユダヤ人	イ　ヤ.ベンダサン	山本書店	1971
0612	昭和史の軍人たち	秦郁彦	文藝春秋	1982
0613	太平洋にかけろ橋	木村勝美	光人社	1989
0614	大倉喜八郎の豪快なる生涯	砂川幸雄	草思社	1996
0615	アドミルティ諸島	福山琢磨	新風書房	1993
0616	一下級將校の見た帝國陸軍	山本七平	朝日新聞	1977
0617	おんなの昭和史	永原和子,米田佐代子	有斐閣	1987
0618	愛の統率安達二十三	小松茂朗	光人社	1989
0619	昭和天皇の研究	山本七平	祥傳社	1989
0620	日本教に　いて	山本七平	文藝春秋	1973
0621	將軍突撃　り:硫黄島戦記	兒島襄	文藝春秋	1978
0622	韓國現代史	林建彦	至誠堂	1976
0623	人間學のすす	安岡正篤	福村	1987
0624	土著の反權力闘争と民亂	川合貞吉	谷澤書房	1981
0625	華北戦記	桑島節郎	圖書出版社	1980
0626	昭和の歴史	大江志乃夫	小學館	1989
0627	中國を知る	田　光永	岩波書店	1990
0628	暮らしの中の太平洋戦争	山中恒	岩波書店	1989
0629	軍國美談と教科書	中内敏夫	岩波書店	1988
0630	食人宴席	鄭義	光人社	1993
0631	教育とわが生涯	小原國芳	玉川大學	1996
0632	零戦空戦記録	島川正明	光人社	1989
0633	艦長たちの太平洋戦争	佐藤和正	光人社	1989
0634	韓國・朝鮮人	前川恵司	創樹社	1983
0635	小學唱歌集初編	文部省		
0636	飛龍天ニ在リ	伊庭稜太郎	青娥書房	1978

0637	一死,大罪を謝す	角田房子	新潮社	1981
0638	ノモンハン	政信	原書房	1979
0639	秘 たる戦記	伊藤桂一	光人社	1988
0640	ベトナム枯れ葉作戦の傷跡	轡田隆史	すずさわ書店	1982
0641	我ら降伏 ず	田中徳祐	立風書房	1986
0642	南海のあけぼの	總山孝雄	叢文社	1983
0643	天皇陛下と語る	細川隆元	山手書房	1982
0644	日本の歴史 2.古代國家の成立	直木孝次郎	中央公論社	1965
0645	韓国:ネットレークと政治文化	服部民夫	東京大學	1992
0646	八路軍の日本兵たち	香川孝志,前田光繁	サイマル出版會	1984
0647	日本人指導官の意識と行動	井上治	鳳書房	1995
0648	あ 少年航空兵	少飛會	原書房	1676
0649	三光	中國歸還者連絡會	晩聲社	1984
0650	明治という國家	司馬遼太郎	日本放送出版協會	1991
0651	日本大空襲(上)	原田良次	中央公論社	1975
0652	日本大空襲(下)	原田良次	中央公論社	1975
0653	世界の歴史(1)	貝塚茂樹	中央公論社	1965
0654	世界の歴史(3)	堀米庸三	中央公論社	1965
0655	世界の歴史(4)	塚本善隆	中央公論社	1965
0656	日本の歴史(3)	青木和夫	中央公論社	1965
0657	日本の歴史(4)	竹内理三	中央公論社	1966
0658	世界の歴史(15)	村瀬興雄	中央公論社	1968
0659	味覺三昧	邊嘉一	中央公論社	1979
0660	誤算の論理	襄島兒	文藝春秋	1990
0661	中華料理の文化史	張競	筑摩書房	1997
0662	日本の食事様式	兒玉定子	中央公論社	1980
0663	酒池肉林	井波律子	講談社	1993
0664	南京大虐殺	洞富雄	現代史出版會	1985
0665	戦中派の死生觀	吉田滿	文藝春秋	1980

0666	The Soldier of Fortune			1986
0667	Fighting Fit			1953
0668	WWII			1989
0669	Tactics of Modern Warfare			1991
0670	The Vietnam War			1979
0671	指揮官(上)	兒島襄	文藝春秋	1986
0672	指揮官(下)	兒島襄	文藝春秋	1986
0673	上海路上探検	渡邊浩平	講談社	1997
0674	日本人の求 たうま味	近藤弘	中央公論社	1983
0675	日本人の味覺	近藤弘	中央公論社	1976
0676	食文化の中の日本と朝鮮	鄭大聲	講談社	1992
0677	南京大虐殺のまばし	鈴木明	文藝春秋	1989
0678	日本の歴史(四)	北山茂夫	中央公論社	1965
0679	日本の歴史(一)	井上光貞	中央公論社	1965
0680	世界の歴史(二)		中央公論社	1965
0681	現代社會學一.社會學方法論	北川隆吉等	青木書店	1969
0682	現代社會學二.集團論	北川隆吉等	青木書店	1967
0683	現代社會學三.社會意識論	北川隆吉等	青木書店	1965
0684	最新英語情報	堀内克明,高田正純	小學館	1985
0685	理解しやすい	井上満郎	文英堂	1995
0686	詳説日本史	石井進等	山川	1996
0687	日本史 B	安藏復也	文理・研數書院	1996
0688	現代政治の基礎	阿部齊譯	みすず書房	1969
0689	日本史	宇佐美正利	學習研究社	1996
0690	産業社會學	萬成博,杉政孝	有閑閣	1970
0691	江戸の旅	今野信雄	岩波書局	1986
0692	有事のアジア (吳凱民贈)	長谷川慶太郎	PHP 研究所	1996
0693	タクラマカン縦斷紀行 (吳凱民贈)	生島佳代子	連合	1988
0694	毛澤東の私生活(上) (吳凱民贈)	李志綏著,新庄哲夫譯	文藝春秋	1995

0695	毛澤東の私生活(下) (吳凱民贈)	李志綏著,新庄哲夫譯	文藝春秋	1995
0696	洛神の賦 (吳凱民贈)	南宮搏著,楊喜松譯	近代文藝社	1998
0697	幕末維新期の漫畫	芳賀徹,清水勳編	筑摩書房	1986
0698	自由民権期の漫畫	前田愛,清水勳編	筑摩書房	1986
0699	日清戦争期の漫畫	酒井忠康,清水勳編	筑摩書房	1986
0700	日露戦争期の漫畫	芳賀徹,清水勳編	筑摩書房	1986
0701	大正前期の漫畫	酒井忠康,清水勳編	筑摩書房	1986
0702	大正後期の漫畫	前田愛,清水勳編	筑摩書房	1986
0703	英國入侵西藏戦争和藏族風情	施玉森著 (贈)	雛忠會館	2002
0704	華僑(改訂版)	須山卓,日比野丈夫,藏居良造合著	日本放送出版協會	
0705	日台共榮	日台共榮編集委員會編集	日本李登輝友の會	2004
0706	小説大上海(上)	俞天白著;敷瀨興,今田好彦譯	日本經濟新聞社	1995
0707	小説大上海(下)	俞天白著;敷瀨興,今田好彦譯	日本經濟新聞社	1995
0708	「反日」日本人の正體	井澤元彦著	小學館	2004
0709	日本にアジア戦略はあるのか	中嶋嶺雄著	PHP 研究所	1996
0710	最後の首相:石原慎太郎が日本を救う日	前野徹著	扶桑社	2002
0711	なぜ中国人,韓國人に媚びるのか	井澤元彦	小學館	2003
0712	教科書が教えない歴史 3	藤岡信勝著	扶桑社	1997
0713	教科書が教えない歴史 4	藤岡信勝著	扶桑社	1997
0714	日中再考	古森義久	産經新聞社	2001
0715	日本の志	船橋洋一	新潮社	2003
0716	親日派のたの弁明	金完燮	草思社	2002
0717	チイホアねえさん	日中兒童文學美術交流センター	フレーベル館	1994
0718	國歌:寫真集	情報センター出版局	情報センター出版局	2000
0719	日中友好のまぼし	古森義久	小學館	2002
0720	父の戦記	週刊朝日編	朝日新聞社	1974

0721	誰も書かなかつた香港	三原淳雄	サンケイ出版	1979
0722	朝日新聞の正義	井澤元彦,小林よしのり	小學館	1998
0723	昭和という國家	司馬遼太郎	日本放送出版協會	1999
0724	日本はなぜ負ける戦争をしたのか	田原總一郎	アスキ	2001
0725	朝日新聞の大研究	古森義久等	扶桑社	2002
0726	アフリカ植民地化と土地労働問題	星昭編	アジア經濟研究所	1973
0727	アフリカ植民地における資本と労働	山田秀雄編	アジア經濟研究所	1975
0728	この國で戦争があ た	PHP 研究所	PHP 研究所	2000
0729	南アフリカ經濟論	D.H.ホートン著	アジア經濟研究所	1970
0730	陛下の御質問	岩見隆夫	毎日新聞社	1992
0731	中華思想の嘘と罠	黄文雄	PHP 研究所	1997
0732	韓國・反日症候群	黒田勝弘	亞紀書房	1995
0733	極東有事	志方俊之	クレスト社	1996
0734	最新東洋事情 1995 年版	深田祐介	文藝春秋	1995
0735	誰も書かなかつた韓國	佐藤早苗	サンケイ社	1979
0736	中國が死んでも日本に勝てな 7 の理由	黄文雄	青春出版社	2003
0737	日本の驕慢・韓國の傲慢	渡部昇一,吳善花	徳間書店	1993
0738	アジアの激動,日本の選擇	長谷川慶太郎,日下公人	徳間書店	1997
0739	脅かす中國騙される日本	黄文雄	光文社	1996
0740	中華人民共和國	國分良成	筑摩書房	1999
0741	中國に喰われ續けるのか	黄文雄	徳間書店	2002
0742	日韓「禁斷の歴史」	金完燮	小學館	2003
0743	秀吉朝鮮の亂(上)	金聲翰	光文社	1994
0744	季吉朝鮮の亂(下)	金聲翰	光文社	1994
0745	庶民の擡頭	大石慎三郎	講談社	1969
0746	近代國家への道	高橋昌郎	講談社	1969
0747	開國前後	沼田次郎	講談社	1969

0748	社會心理學の性格と課題	南博著	勁草書房	1964
0749	マホメット：ユダヤ人との抗爭	藤木勝次	中央公論社	1977
0750	(新編)三光 第1集	中國歸還者連絡會編	光文社	1982
0751	惡魔の飽食	森村誠一	光文社	1982
0752	續.惡魔の飽食	森村誠一	光文社	1982
0753	上海.文學殘像:日本人作家の光と影	趙夢雲	田畑書房	2000
0754	思無邪	春名和雄		1995
0755	日本の朝鮮文化	司馬遼太郎等	中央公論社	1985
0756	日本汚職史	室伏哲郎	筑摩書房	1988
0757	甦る日本史(1)	渡部昇一	PHP 研究所	1996
0758	昭和天と日本人	牛島秀彦	河出書房新社	1989
0759	日本策士傳	小島直記	中央公論社	1994
0760	日本論	戴季陶	會社思想社	1984
0761	近代日本の出發	坂野潤治	小學館	1993
0762	東京裁判(上)	兒島襄	中央公論社	1989
0763	東京裁判(下)	兒島襄	中央公論社	1989
0764	日本軍閥暗鬥史	田中隆吉	中央公論社	1988
0765	張作霖	白雲蔣主人	中央公論社	1990
0766	中國の悲劇	宮崎正弘	大陸書房	1989
0767	昭和の政黨	栗屋憲太郎	小學館	1989
0768	スカートの風	吳善花	三交社	1990
0769	踊り場の日本經濟	吉田和男	PHP 研究所	1988
0770	中國全球化が世界を揺るがす	國分良成	ウェツジ	2000
0771	惡魔祓いの現在史	稻垣武	文藝春秋	1991
0772	北京大學三カ國カルチャーショック	近藤大介	講談社	1997
0773	社會學概論	樺俊雄,阿閉吉男編	勁草書房	1969
0774	西洋封建社會成立期の研究	増田四郎著	岩波書店	1965
0775	アジア諸國の租稅制度 VII	アジア租稅制研究會	アジア經濟研究所	1968
0776	都市化の社會學	鈴木廣譯編	誠信書房	1968

0777	日本の歴史 別巻 1		中央公論社	1967
0778	日本の歴史 別巻 2		中央公論社	1967
0779	日本の歴史 別巻 3		中央公論社	1967
0780	在日韓国・朝鮮人に問う	佐藤勝巳	亜紀書房	1991
0781	村岡伊平治自傳	今村昌平	講談社	1987
0782	參謀・政信	杉森久英	河出書房新社	1983
0783	英雄たちの秘密	尾崎秀樹	文藝春秋	1990
0784	教養人の日本史 4	池田敬正,佐佐木隆爾	社會思想社	1984
0785	幕末 寫眞の時代	小澤健志	筑摩書房	1996
0786	思い出すだに腹が立つ	上坂冬子	光文社	1993
0787	世界史辭典		數研出版株式會社	1963
0788	筑紫哲也を斬る	水間政憲	日新報道	2003
0789	紅樓夢入門	蔣和森	日中出版	1985
0790	虚報の構造:オオカミ少年の系譜	井澤元彦	小學館	1995
0791	上海コレクション	平野純編	筑摩書房	1991
0792	自滅の戦い	渡邊鍬藏	中央公論社	1988
0793	東南アジア屋台画うまい!	長崎快宏	PHP 研究所	1996
0794	悪魔祓イのミレニアム	稻垣武	文藝春秋	2000
0795	韓国が日本に追いつけない 18 の理由	百瀬格著 金重明譯	文藝春秋	1998
0796	やっぱり韓国が死んでも日本に追いつけない 18 の理由	百瀬格著 金重明譯	文藝春秋	1999
0797	そよ風ときにはつむじ風	池部良	毎日新聞社	1994
0798	南京「虐殺」研究の最前線	東中野修道編著	展轉社	2003
0799	「常識」の非常識	山本七平	日本經濟新聞社	1986
0800	日本の危機	櫻井よしこ	新潮社	1998
0801	この國を守る決意	安倍晋三,岡崎久彦	扶桑社	2004
0802	昭和史の論點	坂本多加雄等	文藝春秋	2000
0803	日本海軍錨揚ゲ!	阿川弘之,半藤一利	PHP 研究所	2003
0804	偏向平和祈念館	土屋たかゆき	展轉社	1998

0805	逆説のニッポン歴史観	井澤元彦	小學館	2000
0806	大藏官僚の復讐	テリー伊藤	飛鳥新社	1998
0807	白公館の少女	伴野朗	新潮社	1992
0808	テリー伊藤の怖いもの見たさ探検隊	テリー伊藤	光文社	1998
0809	マラッカ物語	鶴見良行	時事通信社	1989
0810	インサイドジャパン	笹野洋子譯	講談社	1988
0811	住友の元勳	村觀	講談社	1984
0812	天安門の渦潮	加加美光行	岩波書店	1990
0813	大曾長久のルーツ	秋田大助	共同通信社	1978
0814	不機嫌な時代	ピーター。タスカ	講談社	1997
0815	三國志の男たち	松本一男	PHP 研究所	1988
0816	軍部!	石井慎二	JICC 出版局	1989
0817	日本の研究	猪瀬直樹	文藝春秋	1997
0818	お笑い大藏省極情報	テリー伊藤	飛鳥新社	1996
0819	酒の話	小泉武夫	講談社	1987
0820	食の文化史	大塚滋	中央公論社	1990
0821	聖書の起源	山形孝夫	講談社	1994
0822	インドの大地で	五島昭	中央公論社	1995
0823	都市の文明イスラーム	佐藤次高,鈴木董	講談社	1994
0824	日本のカラクリ 21	田原總一郎	朝日新聞社	2002
0825	北京「中南海」某重大事件	富坂聰	講談社	1997
0826	私のひめゆり戦記	宮良ルリ	ニライ社	2003
0827	世界地名辞典:日本.東洋篇	佐藤直助	東京堂	1973
0828	世界地名辞典:西洋篇	河部利夫	東京堂	1972
0829	The Dictionary of English Law	Earl Jowitt	Sweet & Maxwell Limitec	1959
0830	キル。ジャップス！ :ブル。ハルセ提督の太平洋海戦史	秋山信雄譯	光人社	1991
0831	傭兵見聞録	柘植久慶	徳間書店	1988
0832	アフリカの雇い兵	國本義郎譯	筑摩書房	1978

0833	二十世紀 日本の戦争	阿川弘之等	文藝春秋	2000
0834	現代アジアを読む	渡邊利夫	PHP 研究所	1999
0835	日本人の敵	渡部昇一, テリー伊藤	PHP 研究所	1999
0836	お笑い外務省機密情報	テリー伊藤	飛鳥新社	1998
0837	瀬島龍三 日本の証言	瀬島龍三	扶桑社	2003
0838	戦争論争戦:小林よしのり vs.田原總一郎	小林よしのり vs.田原總一郎	ぶんか社	1999
0839	外人部隊	神田敦譯	圖書出版社	1987
0840	アンゴラ久の白い雇い兵	後藤政子譯	恒文社	1978
0841	海戦フォークランド	堀元美	原書房	1987
0842	フォークランド戦争	宮崎正雄譯	原書房	1987
0843	空戦フォークランド	江畑謙介譯	原書房	1987
0844	逆光家族	大倉雄二	文藝春秋	1985
0845	勝つ日本	石原慎太郎, 田原總一郎	文藝春秋	2001
0846	The Political Economy of Siam 1910-1932	Chatthip Nartsupha		1981
0847	総合商社	井上宗迪	ティビーエス。ブ イ r タニカ	1984
0848	死海文書の封印を解く	ベン。ソロモン	河出書房新社	1998
0849	踊る日本大使館	小池政行	講談社	2001
0850	徳川慶喜家の子ども部屋	神原嘉佐子	草思社	1997
0851	マサコの戦争	大脇雅子	講談社	2004
0852	20 世紀にっぽん人の記憶	讀賣新聞社	讀賣新聞社	2000
0853	がくて昭和史は甦る	渡部昇一	クレスト社	1995
0854	自決ころの法廷	澤地久枝	日本放送出版協會	2001
0855	G パン主計ルソン戦記	金井英一郎	文藝春秋	1986
0856	南の祖國に生きて	上阪冬子	文藝春秋	1997
0857	ちーちゃんの沖縄戦	親里千津子	ニライ社	1994
0858	おじいちゃん戦争のことを教えて	中條高德	致知出版社	1999
0859	米機動艦隊を奇襲せよ!	南部伸清	二見書房	

0860	嫌韓流	山野車輪	晉遊舎	2005
0861	客家:最強の華僑集團	根津清	ダイヤモンド社	1994
0862	國益の立場から	渡部昇二	徳間書店	1996
0863	日本をダメにした九人の政治家	濱田幸一	講談社	1994
0864	Return to peking	Helena Hou	The China Publishing Co.	1977
0865	日本國民の世界史	上原專祿編	岩波書店	1963
0866	歴史の眞實	前野徹	經濟界	2000
0867	反體制運動の研究 上			1969
0868	反體制運動の研究 中			1969
0869	中國革命の新方向と社會主義教育運動	藏居良造		1967
0870	中ソ抗争	木村明生		1975
0871	ダーウィンに消された男	羽田節子,新妻昭夫譯	朝日新聞社	1984
0872	參謀は名を秘す	童門冬二	日本經濟新聞社	1996
0873	軍事同盟.日米安保條約	山本皓一,松本利秋	クレスト社	1996
0874	地名.地理辭典	青野壽郎	數研出版	1963
0875	毎日新聞用語集	毎日新聞社	毎日新聞社	1996
0876	世界の歴史年表	編集委員會	毎日新聞社	1950
0877	洪思翊中將の處刑	山本七平	文藝春秋	1987
0878	日本探索十五年	劉德有	サイマル出版會	1981
0879	亡國の日本大使館	古森義久	小學館	2002
0880	戦没學徒從軍日記ルソンに消ゆ	神崎陽	鵬和出版	1983
0881	日本人をダメにした教育	三浦朱門	海龜社	1998
0882	時代と闘った男たち	會田雄次監修	PHP 研究所	1988
0883	食べもの	吉田健一等	河出書房新社	1978
0884	海と川の狩人たち	大隅清治等	日本放送出版協會	1992
0885	夫の宿題	遠藤順子	PHP 研究所	1998
0886	お笑い日本の防衛戦略	青山繁晴,テリー伊藤	飛鳥新社	2001
0887	日本綜合商社情報戦略全貌	井上宗迪	卓越文化	1985

0888	指揮官たちの特攻	城山三郎	新潮社	2001
0889	繪ものがたり紅色娘子軍	香阪順一・上野恵司	光生館	1972
0890	憲兵物語	森本賢吉	光人社	1997
0891	十五憶の蟻	斧泰彦	田畑書店	1990
0892	日本軍政下のアジア	小林英夫	岩波書店	1994
0893	南島 第二輯	野嵩書院		1977
0894	ヒマラヤの麓より	倉光誠一	ポカラの會	1996
0895	アジアとの對話 第四集	板垣與一	論創社	1993
0896	アジアとの對話 第五集	板垣與一	論創社	1998
0897	部落問題とキリスト教	松田慶一等	日本基督教團出版部	1963
0898	中共の宗教迫害罪状			1978
0899	毛澤東軍事論文選		東方書店	1969
0900	滞日十年 上巻	石川欣一譯	毎日新聞社	1948
0901	滞日十年 下巻	石川欣一譯	毎日新聞社	1948
0902	短現の研究	市岡揚一郎	新潮社	1987
0903	だから私は日本を選んだ!	今西淳子	ジャパンプック	2005
0904	外務省の権力構造	歳川隆雄	講談社	2002
0905	タカラジェンヌの太平洋戦争	玉岡かおる	新潮社	2004
0906	昭和史発掘の幻特務機関「ヤマ」	齊藤充功	新潮社	2003
0907	極東有事で日本は何ができるのか	森本敏	PHP 研究所	1999
0908	零戦空戦記録	島川正明	光人社	1989
0909	いい加減にしろ中国	豊田有恒	祥傳社	2000
0910	韓国へ、怒りと悲しみ	豊田有恒	ネスコ	1996
0911	中国・韓国の歴史歪曲	黄文雄	光文社	1997
0912	會社四季報/2005 年秋		東洋經濟新報社	2005
0913	歴史はねじまげられない	上坂冬子	講談社	1997
0914	母への尋問	大村麻梨子	廣濟堂	1995
0915	罪:届かなかった十五通遺書	毎日新東京本社社會部	河出書房新社	2002

0916	戦争(下巻)	朝日新聞テーマ談話室	朝日ソノラマ	1987
0917	自省録:歴史法廷の被告として	中曾根康弘	新潮社	2004
0918	ソ連が満洲に侵攻した夏	半藤一利	文藝春秋	1999
0919	日本を誤らせた國連教と憲法信者	加瀬英明	展轉社	2004
0920	朝日新聞の正義	井澤元彦,小林よしのり	小學館	1997
0921	37人の証言:戦争体験記	島崎榮一	短歌新聞社	1995
0922	歴史を変えた決断の瞬間	會田雄次	角川書店	1984
0923	蒼の記憶	氏家昇	ユーウ企出版部	1999
0924	八月十五日の日記	永六輔	講談社	1995
0925	特攻基地知覧	高木俊朗	角川書店	2001
0926	中國人民に告ぐ!	金文學	祥傳社	2005
0927	私の昭和史	週刊文春	文藝春秋	1989
0928	償いは済んでいる	上坂冬子	講談社	1995
0929	官僚王國解體論	小泉純一郎	光文社	1996
0930	手紙のなかの日本人	半藤一利	文藝春秋	2000
0931	敗戦真相記	永野護	パジリコ株式會社	2002
0932	昭和八年生まれ	河出書房新社編集部	河出書房新社	1980
0933	海軍と日本	池田清	中央公論社	1993
0934	舊制高校生の東京敗戦日記	井上太郎	平凡社	2000
0935	世界のなかの日本	司馬遼太郎	中央公論社	1992
0936	國家・宗教・日本人	司馬遼太郎,井上ひさし	講談社	1996
0937	わたしが十五歳のとき日本の國は戦争に敗れた	畑島喜久生	リトル。ガリウァー社	2005
0938	「悪魔祓い」の現在史	稻垣武	文藝春秋	1997
0939	昭和を語る	昭和聖徳記念財團	昭和聖徳記念財團	2003
0940	スカートの風:日韓=合わせ鏡の世界	吳善花	三交社	1993
0941	花と兵隊よもやま物語	齊藤邦雄	光人社	1989
0942	終戦日記を読む	野坂昭如	日本放送出版協會	2005

0943	小説學徒出陣	川井正	新國民出版社	1975
0944	中國主化運動の歴史	姫田光義	青木書店	1990
0945	日本のカラクリ 21	田原總一朗	朝日新聞社	2002
0946	ちーちゃんの沖繩戦	親里千津子	ニライ社	1994
0947	夫と妻の海外勤務心得帖	グループわいふ	エール出版社	
0948	殴り殺される覺悟で書いた:親日宣言	チョ。ヨンナム	講談社	2005
0949	遙かな祖國	渡久山寛三	ひるぎ書房	1982
0950	昭和つ子は謳う	南雅也	展轉社	1993
0951	こりであなたも中國通	邱永漢	光文社	2004
0952	わたしの青春	木村美喜	文藝社	2002
0953	兵卒無情	古山新三	安樂城出版	2002
0954	天津の日本少年	八木哲郎	草思社	1997
0955	あ、同期の櫻	海軍飛行予備學生第十四期會	光人社	2003
0956	アジアに播かれた種子	村上兵衛	文藝春秋	1988
0957	終りなき冬の旅	岡田嘉子	雙葉社	1972
0958	昭和:激動の時代に生きて	堤茂	文藝社	2003
0959	日本よもう謝るな	山本峰章	元就出版社	2002
0960	颯爽たる人生—笹川良一	神山榮一	扶桑社	2001
0961	大聲小聲もう一聲	上坂冬子,曾野綾子	講談社	1993
0962	戦略なき國家に明日はない	瀬島龍三,加藤寛	日本政經化社	1995
0963	經濟新語辭典 1998	日本經濟新聞社	日本經濟新聞社	1997
0964	[詳解]世界史用語事典	三省堂編修所	三省堂	2003
0965	中國の希望と絶望	林青梧	かんき出版	1997
0966	高松宮と海軍	阿川弘之	中央公論社	1996
0967	ビルマの星空	武者一雄	近代文藝社	1997
0968	さらば外務省!	天木直人	講談社	2004
0969	東京の戦争	吉村昭	筑摩書房	2001
0970	元號の還曆:三燈隨筆(一)	陳舜臣	中央公論社	1992

0971	戦いの白衣は遠く:日本赤十字社救護看護婦の従軍記	のぐち たい	戦誌刊行會	1985
0972	昭和史 七つの謎	保阪正康	講談社	2004
0973	日本海軍に捧ぐ	阿川弘之	PHP 文庫	2002
0974	私も戦争に行った	山内久	岩波書店	2000
0975	日本人的「善意」が世界中で目の敵にされている！！	海原治	講談社	1987
0976	三年生の學童疎開戦記	山田清次	近代文藝社	1994
0977	獨立自尊:福澤諭吉の挑戦	北岡伸一	講談社	2002
0978	奪われ自由:學徒動員の一年余り	石田輝雄	近化文藝社	1996
0979	戦争の時代:50年目の記憶(上)	朝日新聞名古屋社會部	朝日新聞社	1995
0980	民族とは何か	山本七平	徳間書店	1992
0981	昭和をつくった明治人(上)	鹽田潮	文藝春秋	1995
0982	私の三井昭和史	江戸英雄	東洋經濟新報社	1986
0983	戦場 學んだこと、伝えたいこと	長嶺秀雄	並木書房	1997
0984	渡部昇一の昭和史	渡部昇一	ワック株式會社	2003
0985	明治・大正・昭和 30 の「眞實」	三代史研究會	文藝春秋	2003
0986	白衣の天使と呼ばれて	高橋珠江	東洋經濟印刷	1995
0987	「惡魔祓い」の戦後史:進歩的文化人の言論と責任	稻垣武	文藝春秋	1994
0988	徳川慶嘉家にとうこそ	徳川慶朝	集英社	1997
0989	泥まみれの自畫像(上)	鹿内信隆	扶桑社	1988
0990	泥まみれの自畫像(下)	鹿内信隆	扶桑社	1988
0991	死線を越えて	武藏正道	自由社	2000
0992	海ゆかば	鹿野正伍	創林社	1982
0993	静かなる細き聲	山本七平	PHP 研究所	1992
0994	「戦前」という時代	山本夏彦	文藝春秋	1987
0995	日本を決定した百年	吉田茂	日本經濟新聞社	1967
0996	語り残す戦争體驗	2002年「新老人の會」	講談社	2002
0997	戦争の常識	鍛冶俊樹	文藝春秋	2005

0998	奇蹟の雷撃隊	森拾三	光人社	1980
0999	私の履歴書：牛の歩み	前尾繁三郎	日本経済新聞社	1974
1000	戦争は終割らない	語りつぐ昭和史編集 委員会	鶴書院	2003
1001	新しい歴史教科書	西尾幹二等	扶桑社	2001
1002	二つの母國に生きて	ドナルド・キーン	朝日新聞社	1987
1003	戦争責任我に在り	平野素邦	光文社	1995
1004	昭和思い出の記	安倍道典	講談社	2005
1005	散華の世代から	久金彰	近代文藝社	1985
1006	悪政・銃聲・亂世：兒玉譽士夫自傳	兒玉譽士夫	廣濟堂	1974
1007	公孫樹：ある平凡な女の生涯	新藤兼人	PHP 研究所	1980
1008	自分の國を愛するということ：21 世紀の日本の戦略的進路	岡崎久彦	海龍社	1999
1009	私の履歴書	鈴木俊一	日經事業出版社	1982
1010	女ひとり生きここに平和を希う：昭 和戦争獨身女性の証言	谷喜代子	一休社	1989
1011	在日韓國人の終焉	鄭大均	文藝春秋	2004
1012	昭和の宰相たち(I)	江藤淳	文藝春秋	1987
1013	沒有法子：大陸に消えた青春	鶴川真	歴史春秋社	2002
1014	清張さんと司馬さん	半藤一利	NHK 出版	2002
1015	北京の碧い空を：わたしの生きた昭 和	小澤さくら	二期出版	1991
1016	私の戦争と平和	成城光	文藝社	2002
1017	二十一世紀日本の國家戦略	中曾根康弘	PHP 研究所	2000
1018	香港領事動亂日誌：危機管理の原點	佐佐淳行	文藝春秋	1997
1019	戦後教科書から消された人	濤川榮太	ごま書房	1996
1020	平生鈞三郎傳	小川守正,上村多恵子	燃焼社	2003
1021	國破レテ：失われた昭和史	村上兵衛	サイマル出版會	1983
1022	マンガ教科書が教えない歴史	藤岡信勝	扶桑社	2005
1023	生き残る：藤原弘達の生きざまと思 索(I)	藤原弘達	藤原弘達著作刊行 會	1980
1024	ある昭和史：自分史の試み	色川大吉	中央公論社	1977

1025	あえて押します横車	上坂冬子	集英社	2000
1026	田中真紀子の正體	上杉隆	草思社	2002
1027	中國が死んでも日本に勝てない7つの理由	黄文雄	青春出版社	2003
1028	昭和天皇「謝罪詔勅草稿」の発見	加藤恭子	文藝春秋	2003
1029	上坂冬子のの上機嫌 不機嫌	上坂冬子	海龍社	2002
1030	知覽特別攻撃隊	村永薫	ジャプラン	2004
1031	いま歴史の岐路に立って	佐伯弘治	桐原書店	1991
1032	白洲次郎の生き方	馬場啓一	講談社	1999
1033	鳩山一族	伊藤博敏	ぴいぷ社	1996
1034	黄色軍艦	長堂英吉	新潮社	1999
1035	戦場体験	朝日新聞社	朝日新聞社	2003
1036	日本人と「日本病」について	岸田秀,山本七平	青土社	1993
1037	公爵家の娘:岩倉靖子とある時代	浅見雅男	リプロポート	1991
1038	アジア生にきる大東亞戦争	ASEAN センター	展轉社	1992
1039	昭和の日本航空意外史	鈴木五郎	グリーンアロー出版社	1993
1040	私の戦争と平和	西久保武次	近代文藝社	2003
1041	海軍よもやまこぼれ話	大町力	光人社	1985
1042	楽と苦の追憶	田中弘喜	東京新聞出版局	2002
1043	なぜ日本人はかくも幼稚になったのか	福田和也	角川春樹事務所	1996
1044	明治人ものがたり	森田誠吾	岩波書店	1998
1045	學徒兵らくだ君	武田専	講談社	1981
1046	上海便り	伴野朗	朝日新聞社	1988
1047	現代社會用語集	衛藤藩吉	山川出版社	1990
1048	ああ、海軍ばか物語	市川靖人	冬青社	1989
1049	華族たちの近代	浅見雅男	NTT 出版	1999
1050	陸軍中野學校:秘密戦士の實態	加藤正夫	光人社	2001
1051	兒孫のために美田を買わず	鯨岡兵輔	リヨン社	1990
1052	海軍機關學校よもやま物語	名川光美	光人社	1988

1053	日の丸を腰に巻いて:鐵火娼婦.高梨 タカー代記	玉井紀子	現代史出版會	1984
1054	ラバウル戦線異状なし	草鹿任一	光和堂	1998
1055	海軍めしたき總決算	高橋孟	新潮社	1981
1056	續昭和史のおんな	澤地久枝	文藝春秋	1983
1057	武見太郎回想録	武見太郎	日本經濟新聞社	1968
1058	朝日新聞血風録	稻垣武	文藝春秋	1991
1059	韓國と歴史は共有できない	勝岡寛次	小學館	2002
1060	現代<死語>ノート	小林信彦	岩波書店	1999
1061	人びとのアジア:民際學の視座から	中村尚司	岩波書店	1994
1062	運は天にあり:私の履歴書	土屋義彦	日本經濟新聞社	1998
1063	帝國海軍士官になった日系二世	立花讓	築地書館	1994
1064	わが子に伝えたい 昭和の體驗記録 (上)	相賀徹夫	小學館	1989
1065	わが子に伝えたい 昭和の體驗記録 (下)	相賀徹夫	小學館	1989
1066	あ、紅の血は燃ゆる:慟哭の歌	渡邊一雄	かもがわ出版	1986
1067	戦士の遺書	半藤一利	文藝春秋	1995
1068	隆元のはだか交友録	細川隆元	山手書房	1978
1069	驕りの失敗	村上薫	サイマル出版會	1992
1070	民族の世界地圖	21世紀研究會	文藝春秋	2001
1071	縛られた巨人:南方熊楠の生涯	神坂次郎	新潮社	1991
1072	國際連合の基礎知識	國際連合廣報局	世界の動き社	1994
1073	わが員わが戦後	大岡昇平	現代史出版會	1978
1074	海軍こぼれ話	阿川弘之	光文社	1987
1075	山本五十六と米内光政	高木惣吉	文藝春秋	1966
1076	明日を探して	古閑雅之	東京圖書出版會	2004
1077	私の銀座昭和史	水原孝	泰流社	1988
1078	擊墜王の素顔	杉野計雄	光人社	1997
1079	日本軍隊ものしり物語	熊谷直	光人社	1995
1080	陸軍めしたき”どぶ長”奮戦記	天野俊介	光人社	1992

1081	新聞を疑え	百目鬼恭三郎	講談社	1984
1082	大使館なんかいない	久家義之	幻冬舎	2001
1083	おが青春の記:半生記,体験記,軍隊の足跡	村山省次郎	ラ・テール出版局	2006
1084	昭和史探訪:4 太平洋戦争後期	三國一朗	番町書房	1974
1085	詳説日本史史料集	笹山晴生等	山川出版社	1994
1086	陸軍軽爆隊よもやま物語	湊正次	光人社	1994
1087	艦隊ぐらしよもやま物語	大西喬	光人社	1983
1088	驕れる中国 悪夢の履歴書	黄文雄	福昌堂	2005
1089	私の履歴書:昭和の経営者群像 7	大屋晉三等著	日本経済新聞社	1992
1090	日本には日本の生き方がある	塚本三郎	中央公論新社	1999
1091	戦友	中村健次		1996
1092	日本の国鉄	原田勝正	岩波書店	1984
1093	尊敬される国民、品格ある国家	渡部昇一,岡崎久彦	ワック株式会社	2002
1094	俳優になろうか:私の履歴書	笠智衆	日本経済新聞社	1989
1095	山本権兵衛	米澤藤良	新人物往来社	1974
1096	伊作とその娘たち	上坂冬子	倉書房	1979
1097	戦史ノート	兒島襄	文藝春秋	1980
1098	昭和史のおんな	澤地久枝	文藝春秋	1981
1099	三つの出会い	松原治	日本経済新聞社	2004
1100	私の履歴書:神戸の都市経営	宮崎辰雄	神戸都市問題研究所	1985
1101	婉容:ラストエンペラー夫人	池内昭一,孫憲治	毎日新聞社	1990
1102	太平洋戦争は終わっていない:岡野海軍兵曹長の話し	高橋良雄	南の島の會	1984
1103	新聞裏読み逆さ読み	稲垣武	草思社	1996
1104	積亂雲:海軍少将高木惣吉	渋谷敦	熊本日日新聞社	2001
1105	新しいアジアへの大戦略:日本発展のビジョン	岡崎久彦	讀賣新聞社	1993
1106	新しい歴史教科書「つくる會」の主張	西尾幹二	徳間書店	2001
1107	敗戦まで	木木康子	株式会社はまの出	1999

			版	
1108	南の島のマリア	上坂冬子	文藝春秋	1994
1109	海軍飛行科予備學生よもやま物語	陰山慶一	光人社	1987
1110	愛の文笥:戦争で裂かれた妻と夫— 愛の日記と手紙	富永涓子	エミール社	1994
1111	日本と中国:歴史対談	奈良本辰也,陳舜臣	徳間書店	1986
1112	肩書きのない名刺	三國一朗	自由現代社	1981
1113	八月のいのり:あの日のヒロシマから 60年	平口洋	平口洋事務所	2005
1114	外庄に抗した男:岩崎小彌太の懺悔 拒否	水野芳宣	角川書店	2001
1115	永遠なれ、日本:元総理と都知事の 語り合い	中曾根康弘,石原慎太郎	PHP 研究所	2001
1116	海軍主計大尉の太平洋戦争	高戸顯隆	光人社	1994
1117	帝國海軍軍令部:州子の戦争資料から	兒玉州子	新風舎	2005
1118	中國陰謀學入門	黄文雄	福昌堂	2004
1119	私のダバ才戦記	三宅善喜	日本 PR センター	1981
1120	國際日本の將來を考えて	松本重治	朝日新聞社	1988
1121	終りなき海軍	松浦敬紀	文化放送	1978
1122	愛國少年漂流記	宮脇修	新潮社	2003
1123	菊と葵のものがたり	高松宮妃喜久子	中央公論社	1998
1124	たどり来し道	會田雄次	新潮社	1996
1125	その聲は戦場に消えた	鈴木明	文藝春秋	1978
1126	海軍の昭和史:提督と新聞記者	杉本健	文藝春秋	1982
1127	逆説のニッポン歴史觀	井澤元彦	小學館	2000
1128	屋良朝苗回顧録	屋良朝苗	朝日新聞社	1977
1129	中上川彦次郎の華麗な生涯	砂川幸雄	草思社	1997
1130	學徒出陣:戦争と青春	蜷川壽恵	吉川弘文館	1998
1131	戦中派からの遺言	大崎平八郎	こぶし書房	2005
1132	大聲小聲	上坂冬子,曾野綾子	講談社	1992
1133	戦火の夏	淺野三平	早稻田出版	2001

1134	國民の教育	渡部昇一	産経新聞社	2001
1135	解體新著	百目鬼恭三郎	文藝春秋	1992
1136	回想學徒出陣	野原一夫	文藝春秋	1981
1137	青春の昭和史:疾走の構圖	上之郷利昭	講談社	1987
1138	外交に勝利はない	三宅和助	扶桑社	1990
1139	私の履歴書:父子二代 三菱と	諸橋晋六	日本經濟新聞社	1997
1140	日本史用語集	全國歴史教育研究協 議會	山川出版社	1990
1141	この國の仇:「反論できない正論」 を討つ	福田和也	光文社	1998
1142	北京報道七〇〇日	古森義久	PHP 研究所	2000
1143	私の履歴書:昭和の經營者群像 4	石坂泰三等著	日本經濟新聞社	1992
1144	中國ビジネスのカギは西域にあり	溫世仁著,及川朋子,山 口雪菜譯	毎日新聞社	2002
1145	天光光由來	園田天光光	山手書房	1986
1146	鈴木貫太郎:終戦宰相	花井等	廣池學園	1997
1147	幾山河:私の體當りビジネス戦記	田部文一郎	實業之日本社	1984
1148	中華帝國の解體	黃文雄	亞紀書房	1994
1149	クリコフの思い出	陳舜臣	新潮社	1986
1150	海軍野郎部よもやま物語	小林孝裕	光人社	1980
1151	<反日>からの脱却	馬立誠著,杉山祐之譯	中央公論社	2003
1152	折り鶴の子どもたち	那須正幹	PHP 研究所	2003
1153	道を求めて:憂國の七つの提言	黒澤丈夫	オーク出版サービ ス	1996
1154	私の履歴書	横河正三	横河電機	1996
1155	あの戦争は何だったのか:大人のた めの歴史教科書	保阪正康	新潮社	2005
1156	それでも日本だけが繁榮する	黃文雄	光人社	1992
1157	昭和を振り回した 6 人の男たち	半藤一利	小學館	2003
1158	昭和巨人傳:血族が語る	文藝春秋編	文藝春秋	1994
1159	隆元・弘達の實録「時事放談」うら おもて	細川隆元,藤原弘達	山手書房	1979

1160	韓国ナショナリズムの不幸	鄭大均	小學館	2002
1161	洪澤榮一 男の選擇	童門冬二	經濟界	1995
1162	淑女失格: 私の履歷書	佐藤愛子	日本經濟新聞社	1990
1163	兄弟がいて: 私の履歷書	樫尾忠雄	日本經濟新聞社	1992
1164	昭和は遠くになりけり: 日本史 原論昭和史編	爆笑問題	幻冬舎	2003
1165	新しい歴史教科書	西尾幹二等	扶桑社	2001
1166	上海發 奪回指令	伴野朗	早川書房	1992
1167	昭和の三傑:憲法九條は「救國のト リック」だった	堤堯	集英社	2004
1168	日本外交の主役たち	加瀬俊一	文藝春秋	1974
1169	志を高く: 私の履歷書	山本卓真	日本經濟新聞社	1999
1170	揚輝莊,アジアに開いた窗	上坂冬子	講談社	1998
1171	サイパン夢殘:「玉碎」に潰えた「海 の満鐵」	鈴木均	日本評論社	1993
1172	私の履歷書	土光敏夫	日本經濟新聞社	1983
1173	教養のすすめ: 明治の知の巨人に學 ぶ	岡崎久彦	青春出版社	2005
1174	昭和天皇の研究	山本七平	祥傳社	1989
1175	二等兵時代	梁取三義	彩光社	1955

以下爲 2007 年 7 月 10 日新增

1176	津田梅子	大庭みな子	朝日新聞社	1991
1177	中國陰謀學入門	黃文雄	福昌堂	2004
1178	近代日本女性史	福地重孝	雪華社	1983
1179	海軍短現士官よもやま物語	坂田治吉	光人社	1988
1180	零戦よもやま物語	柳田邦男, 豊田穰	光人社	1988
1181	産經が變えた風	ウーブ産經事務局	産經新聞ニュース サービス	2001
1182	日本の瀬戸際:沈没する日本,浮上す る日本	吳善花	日本教文社	1999
1183	日本と日本人について	松下幸之助	PHP 研究所	1982
1184	私の肖像画	竹田恒徳	恒文社	1985

1185	千人針の祈り:戦争体験を語る	宮本朋典	木造町老人クラブ 連合會	1990
1186	特攻へのレクイエム	工藤雪枝	中央公論社	2001
1187	戦記ソロモン	福山孝之	光人社	2002
1188	愛國心國益とはなにか	田原總一朗	アスコム	2004
1189	海防艦占守電探室異状なし	北村榮作	光人社	1990
1190	八月十五日の神話:終戦記念日のメ ディア學	佐藤卓己	筑摩書房	2005
1191	松下政經塾とは何か	出井康博	新潮社	2004
1192	黄色い旗:佐 木大尉の反亂	池内淳	近代文藝社	1996
1193	激動の中に生きて	北村四郎	考古堂書店	1988
1194	夜香花:兵士.庶民の戦争資料館	林えいだい	燦葉出版社	2000
1195	二つの昭和史	後藤一雄,田村裕美	光芒社	2002
1196	大アジア主義と頭山滿	葦津珍彦	葦津事務所	2005
1197	ありのままの中國	黄文雄	日本文藝社	
1198	スカートの風	吳善花	三交社	1991
1199	日中戦争知られざる真實	黄文雄	光文社	2002
1200	腹立ち日記	上坂冬子	小學館	1995
1201	平成新國體論	井上俊輔	國書刊行會	2001
1202	誇り高く優雅な國,日本	兒嶋桂子譯	人文書院	2006
1203	ルソン戦-死の谷	阿利莫二	岩波書店	1987
1204	戦争を知らない人のための靖國問 題	上坂冬子	文藝春秋	2006
1205	現代<死語?ノート II 1977-1999	小林信彦	岩波書店	2000
1206	明治.大正.昭和史話のたね 100	三代史研究會	文藝春秋	2005
1207	だから日本人よ、靖國へ行こう	小野田寛郎,中條高德	ワック株式會社	2006
1208	海軍兵學校よもやま物語	生出壽	光人社	1984
1209	昭和の皇室をゆるがせた女性たち	河原敏明	講談社	2004
1210	喜壽の記	木村正文	木村正文	1975
1211	海軍お茶ッ挽き一等兵	門松甫	そうぶん社	1992
1212	情報將軍明石元二郎	豊田穰	光人社	1987

1213	挑戦と創造：三井物産 100 年のあゆみ		三井物産	1976
1214	東京経済大学八十年史:1900-1980	東京経済大学	東京経済大学	1981
1215	私の沖縄と私の夢：ひとりの沖縄建築家の軌跡	國場幸一郎	新沖縄経済	2004
1216	私の戦争	櫛賢治		1993
1217	国際交流物語:父.松本寅一の生涯	松本晃	丸善出版サービスセンター	2003
1218	兵士の沈黙:無名戦士からの傳言	土井全二郎	光人社	2001
1219	歲月	真尾悦子	影書房	2005
1220	海軍くろしお物語	福地周夫	光人社	1981
1221	八月十五日の天気圖：死闘沖縄ことぶき山	矢崎好夫	國書刊行會	1998
1222	火焰花の詩	山下浩	きっこう會	1989
1223	父が子に語る昭和史	保阪正康	PHP 研究所	1990
1224	大東亞戦争の實相	瀬島龍三	PHP 研究所	1998
1225	百年史	河合茂美	日本交通協會	1998
1226	物造り人生.昭和	森本功	日本橋書房	1997
1227	日本の敵	中西輝政	文藝春秋	2001
1228	概説日本経済史-近現代	三和良一	東京大学出版會	2001
1229	戦後詔勅集:ポツダム宣言から日本國憲法成立まで	戦後日本史研究會	海燕書房	1982
1230	軍國少年"Fe" の日記	堀越作治	東京圖書出版會	2006
1231	百歳人加藤シヅエ生きる	加藤シヅエ	日本放送出版協會	1997
1232	魂を抜かれた日本人	中條高德	文化創作出版	2000
1233	海ゆかば山ゆかば：日本人と軍歌	林秀彦	PHP 研究所	2002
1234	私たちが生きた 20 世紀(上)	文藝春秋	文藝春秋	2000
1235	遠いうた：徳川伯爵夫人の七十五年	徳川元子	文藝春秋	2005
1236	黎明の世紀:大東亞會議とその主役たち	深田祐介	文藝春秋	1991
1237	天皇陛下とっておきの話	河原敏明	サンケイ出版	1984
1238	戦中保育私記:昭和十六年から昭和二十二年	鈴木とく	チャイルド本社	1990

1239	アイ.ラブ.ジャパン:日本で生きる 外国人妻たち	香取俊介	サイマル出版會	1995
1240	實録 山河燃ゆ:日系通譯官.伊丹明 の生涯	島村喬	ゆまにて	1984
1241	折 の記:人生で出會った人たち	松下幸之助	PHP 研究所	1983
1242	日本の名前をください:北京放送の 1000 日	青樹明子	新潮社	2001
1243	わたしが生きた昭和	澤地久枝	岩波書店	1995
1244	私の履歴書:20 世紀を歩いて八十年	渡邊文夫	日本經濟新聞社	1999
1245	我,「朝日新聞」と戦えり	俵孝太郎	光文社	1988
1246	東京の名家	石村博子	角川書店	2002
1247	近代中國は日本がつくった	黄文雄	ワック株式會社	2005
1248	天皇家の財布	森暢平	新潮社	2003
1249	おじいちゃんの「わが闘争」	中條高德	致知出版社	2004
1250	封印の昭和史:「戦後五〇年」自虐 の終焉	小室直樹,渡部昇一	徳間書店	1995
1251	母の歌セレクション	秋田健	風塵社	2001
1252	ああ我が紅顔未來の光:海軍大尉松 田光夫の生涯	宮崎三代治	まつやま書房	1984
1253	昭和史と私	林健太郎	文藝春秋	1992
1254	戦場體驗:「聲」が語り繼ぐ歴史	朝日新聞社	朝日新聞社	2003
1255	續戦中派の遺言(女性版)	戦中派の會	かい書房	1979
1256	ちょっとした話	城取俊昭		1998
1257	誰か「戦前」を知らないか:夏彦迷 惑問答	山本夏彦	文藝春秋	1999
1258	裕仁皇太子ヨーロッパ外遊記	波多野勝	草思社	1998
1259	銀のボンボンニエール	秩父宮妃勢津子	主婦の友社	1991
1260	國のつくり方:明治維新人物學	渡部昇一,岡崎久彦	致知出版社	2000
1261	石原莞爾:「滿洲國」建國を演出し た陸軍參謀	楠木誠一郎	PHP 研究所	2003
1262	戦時少年佐 淳行:父と母と伊藤先 生	佐 淳行	文藝春秋	2003
1263	あの戦争は何だったのか:大人のため の歴史教科書	保阪正康	新潮社	2005

1264	中國の宿命	黄文雄	PHP 研究所	2006
1265	昭和史の謎を追う(上)	秦郁彦	文藝春秋	1995
1266	華の賦	檜山和子	中日新聞本社	1990
1267	白雲の果て波濤の果て:續海軍あれこれ	大町力		1986
1268	寡黙の巨星:小林中の財界史	阪口昭	日本經濟新聞社	1985
1269	戦死ヤアワレ:無名兵士の記録	足立卷一	新潮社	1982
1270	如水會の歩み	丸山泰男	如水會	1982
1271	世界民族問題事典	松原正毅	平凡社	1995
1272	ふと目の前に	森繁久彌	東京新聞出版局	1985
1273	「學徒出陣」落第記	福島新吾	オリジン出版センター	1993
1274	或る裁判官の回想録	中嶋忠三郎	近代文藝社	1991
1275	ドキュメント昭和史:4.太平洋戦争	原田勝正	平凡社	1975
1276	櫻隊全滅:ある劇團の原爆殉難記	江津萩枝	未來社	1988
1277	指揮官と参謀	半藤一利	文藝春秋	1992
1278	太平洋戦争がよくわかる本	太平洋戦争研究会	PHP 研究所	2002
1279	中國慰霊	讀賣新聞大阪社會部	角川書店	1985
1280	歌聲よひびけ南の空に	藤山一郎	光人社	1986
1281	日本の阿片王:二反長音藏とその時代	倉橋正直	共榮書房	2002
1282	戦後六十年語り継ぎたいあの戦争	該書編委會	搖籃社	2005
1283	泣き虫軍醫物語	田中保善	毎日新聞社	1980
1284	青春八十年:私の履歷書	早川種三	日本經濟新聞社	1981
1285	「日の丸」「ヒノマル」:国旗の正しい理解のために	三浦朱門,吹浦忠正	海龍社	2001
1286	南京「事件」研究の最前線:平成十九年版	東中野修道	展轉社	2007
1287	はるかなる南十字星	小西繁男,小西晴子	新人物往來社	2001
1288	魂の昭和史:震えるような共感,それが歴史だ	福水和也	PHP 研究所	1997
1289	菊兵團地獄の戦場物語	新井貞一	光人社	1994

1290	老いの道づれ:二人で歩いた五十年	澤村貞子	岩波書店	1995
1291	寄り添って老後	澤村貞子	新潮社	1992
1292	風, 凧んでまた吹いて	池部良	講談社	1991
1293	戦前・戦後の本当のことを教えていただけますか	兼松學	PHP 研究所	2006
1294	南京「事件」研究の最前線:平成十七・十八年合併版	東中野修道	展轉社	2005
1295	私の履歴書	牛尾治朗	日本經濟新聞社	2000
1296	政治學科百年小史:師友人物記	池井優	慶應塾大學出版會	1998
1297	あの戦争のなかにぼくもいた	石濱みかる	國土社	1992
1298	雪はよごれていた	澤地久枝	日本放送出版協會	1988
1299	五十年目の零戦	鳴海章	中央公論社	1995
1300	日本の戦争	田原總一郎	小學館	2001
1301	雑誌記者池島信平	鹽澤實信	文藝春秋	1984
1302	潜水艦氣質よもやま物語	楨幸	光人社	1987

以下為 2007 年 10 月 22 日新增

1303	誰にも青春があった	文藝春秋	文藝春秋	1989
1304	陸軍省派遣極秘從軍舞踊團	宮操子	創榮出版	1995
1305	この國のけじめ	藤原正彦	文藝春秋	2006
1306	終りなき海軍	松浦敬紀	文化放送	1978
1307	さらば海軍航空隊	奥宮正武	朝日ソノラマ	1979
1308	自由への道太平洋を超えて	カール・秋谷一郎	行路社	1996
1309	半戦中派:昭和一桁生まれの青春記	山本保之介	秀英書房	2004
1310	私の鐵鋼昭和史	稻山嘉寛	東洋經濟新報社	1986
1311	戦火の中の受刑者たち	渡嘉敷唯正	閣文社	1988
1312	私のかかげる小さな旗	澤地久枝	講談社	2000
1313	ペンは劍よりも強し	小泉信三	恒文社	1997
1314	日本人と中國人:”同文同種”と 思いこむ危険	陳舜臣	祥傳社	1971

1315	西園寺公望:最後の元老	岩井忠熊	岩波書店	2003
1316	戦争のための愛国心	山中恒	邊境社	2004
1317	千人針は語る	森南海子	海龍社	2005
1318	沖縄アイデンティティー	伊高浩昭	マルジュ社	1986
1319	静かに語れ歴史教育	荒木肇	出窓社	1998
1320	海の友情:米國海軍と海上自衛隊	阿川尙之	中央公論新社	2001
1321	比島戦とその戦争裁判:惨劇の記録	坂邦康	東潮社	1967
1322	ひめゆりの塔をめぐる人 の手記	仲宗根政善	角川書店	1995
1323	わたしのおせっかい談義	澤村貞子	光文社	1994
1324	澤村貞子:波瀾の生涯	中島信吾	岩波書店	1997
1325	硫黄島いまだ玉碎せず	上坂冬子	文藝春秋	1993
1326	三號輸送艦帰投せず	松永市郎	光人社	1986
1327	日本海軍の戦略発想:敗戦直後の痛恨の反省	千早正隆	プレジデント社	1984
1328	南の島に雪が降る	加東大介	光文社	2004
1329	昭和史再掘	保阪正康	中央公論新社	2004
1330	海軍おもしろ話:戦中篇	生出壽	徳間書店	1994
1331	戦う石橋湛山	半藤一利	中央公論新社	1999
1332	五十年目の告白:瘡癩のルソン	古市馨	高城書房	1995
1333	二十世紀日本の戦争	阿川弘之等	文藝春秋	2000
1334	遙かなる俊翼:日本軍用機空戦記録	渡邊洋二	文藝春秋	2002
1335	東郷平八郎	田中宏巳	筑摩書房	1999
1336	赤い靴はいてた女の子	菊地寛	現代評論社	1979
1337	「不戦兵士」小島清文	永澤道雄	朝日ソノラマ	1995
1338	現代中國の軍事指導者	平松茂雄	勁草書房	2002
1339	中國の少数民族:その歴史と文化および現況	村松一彌	毎日新聞社	1973
1340	「豆朝日新聞」始末	山本夏彦	文藝春秋	1992

1341	道:天皇陛下 御即位十年記念記録集	宮内廳	日本放送出版協會	1999
1342	紅顔海を渡る:海防艦「屋代」と陸軍航空士官學校生の終戦	岸見勇美	原書房	2001
1343	菊と龍:祖國への榮光の戦い	相良俊輔	光人社	2004
1344	私は「戦争」から生きて帰った:日中戦争従軍兵士阿部要の手記	坂東弘美	青史社	2004
1345	わが夫新田次郎	藤原てい	新潮社	1982
1346	十六の話	司馬遼太郎	中央公論社	1993
1347	人間のけじめ	上坂冬子	海龍社	2006
1348	三つの祖國	福岡澄子	福岡澄子	1999
1349	ノモンハンの夏	半藤一利	文藝春秋	1998
1350	安田一金融財閥最後の總長	山本祐輔	文化社	2000
1351	苛立つ中國	富坂聰	文藝春秋	2006
1352	ホテル帰る:特攻隊員と母トメと娘禮子	赤羽禮子,石井宏	草思社	2001
1353	若き血の清く燃えて	鳩山一郎	講談社	1996
1354	學問歴史京都	岩井忠熊	かもがわ出版	1988
1355	近代日本の七つの戦争	濱春輝	稻穗堂	1998
1356	わすれられない戦争	阿部和江	文園社	1989
1357	外交なき戦争の終末		角川書店	2000
1358	群青の海へ	平山郁夫	中央公論社	1988
1359	真珠灣の不時着機	牛島秀彦	河出書房新社	1997
1360	美貌なれ昭和:諏訪根自子と神風號の男たち	深田祐介	文藝春秋	1985
1361	終戦前後		角川書店	1985
1362	天皇と太平洋戦争	土門周平	PHP 研究所	2003
1363	日本のいちばん南にあるぜいたく	楠山忠之	情報センター出版局	1999
1364	關東軍	中山隆志	講談社	2000
1365	不撓不屈の日	石橋信夫	日本經濟新聞社	1992
1366	遠ざかる大正 私の銀座	瀨田兼丸	新泉社	1986

1367	バルト海のほとりにて:武官の妻の大東亞戦争	小野寺百合子	共同通社	1986
1368	ムルデカ獨立に喝采を	菊地秀廣	講談庄	2000
1369	渡邊恒雄メディアと権力	魚住昭	講談社	2000
1370	父吉田茂	麻生和子	光文社	1993
1371	役者人生.本日も波瀾萬丈	北村和夫	近代文藝社	1997
1372	青春.都の西北	小島直記	新潮社	1973
1373	海軍ジョンベラ軍制物語	雨倉孝之	光人社	1997
1374	戦場の固き約束	木下恵介	主婦の友社	1987
1375	石ころの生涯	清水安三	櫻美林學園	2003
1376	渋澤家三代	佐野真一	文藝春秋	1998
1377	父上さま母上さま:櫻を戀うる英靈の聲	神社新報企劃	神社新報社	2001
1378	日本史探訪.14.江戸期の藝術家と豪商	角川書店	角川書店	1984
1379	日本史探訪.22.幕末維新の英傑たち	角川書店	角川書店	1985
1380	昭和戀	山本夏彦,久世光彦	文藝春秋	2003
1381	50年目の「日本陸軍」入門	歴史探検隊	文藝春秋	1991
1382	日本史探訪.1.昭和初期	三國一朗,井田麟太郎	角川書店	1985
1383	日本史探訪.6.戦後三〇年	三國一朗,井田麟太郎	角川書店	1986
1384	國民の知らない昭和史	堺屋太一等	KK ベストセラーズ	2004
1385	國際スパイゾルゲの眞實	下斗米伸夫	角川書店	2003
1386	新聞.テレビはどこまで病んでいるか	稻垣武	小學館	2001
1387	かくて,太平洋戦争は終わった	川越重男	PHP 研究所	2005
1388	日本史探訪.21.菊と葵の盛衰	角川書店	角川書店	1985
1389	徳川慶喜と幕末九十九の謎	後藤壽一	PHP 研究所	1997
1390	山縣有朋	半藤一利	PHP 研究所	1996
1391	八月十五日と私	五本寛之等	角川書店	1995
1392	望郷の戦記	藏増實佳	光人社	1996

1393	明治に名参謀ありて	三好徹	小學館	1999
1394	戦場になった島	讀賣新聞大阪社會部	角川書店	1985
1395	重光葵:上海事變から國連加盟まで	渡邊行男	中央公論新社	1996
1396	円を創った男:小説.大隈重信	渡邊房男	文藝春秋	2006
1397	彩雲	森田誠吾	文藝春秋	1990
1398	日本人の歴史認識	中田一郎	展轉社	2000
1399	落第坊主の履歴書	遠藤周作	日本經濟新聞社	1989
1400	回り道を選んだ男たち	小島直記	新潮社	1987
1401	高橋是清翁のこと	津島壽一	芳塘刊行會	1962
1402	周恩來と私	熊向暉著,劉俊南譯	日本放送出版協會	1991
1403	遙かなる昭和:父.緒方竹虎と私	緒方四十郎	朝日新聞社	2005
1404	六頭目の馬:間宮茂輔の生涯	間宮武	武藏野書房	1994
1405	いつも音楽があった	倉本聰	文藝春秋	1984
1406	知らしむべし 寄らしむべし	矢田松太郎	北國新聞社	1999
1407	ある歴史の娘	犬養道子	中岡公論社	1977
1408	わたしの茶の間	澤村貞子	光文社	1983
1409	このヒジョーシキが日本を滅ぼす	稻垣武	恒文社	2004
1410	青春の譜:日本寮歌祭 30年の歩み	神津康雄	國書刊行會	1990
1411	二つの戦後.ドイツと日本	大嶽秀夫	日本放送出版協會	1995
1412	満州國の遺産:歪められた日本近代史の精神	黃文雄	光文社	2001
1413	日本史探訪 18.海を渡った日本人	角川書店	角川書店	1985
1414	中國人の本性	黃文雄	徳間書店	2005
1415	六千人の命のビザ	杉原幸子	大正出版	1994
1416	中國の最終目的	杉山徹宗	祥傳社	2001
1417	日本海軍の驕り症候群	千早正隆	プレジデント社	1990

以下爲 2008 年 1 月 10 日新增

1418	撤退戦の研究	半藤一利,江坂彰	光文社	2000
1419	岩崎小彌太	宮川隆泰	中央公論社	1996
1420	南原繁:近代日本と知識人	加藤節	岩波書店	1997
1421	日本陸海軍:あの人の意外な結末	日本博學俱樂部	PHP 研究所	2006
1422	昭和史七つの謎,Part 2	保阪正康	講談社	2005
1423	罫に嵌った日本史	黄文雄	日本文藝社	
1424	男の晩節	小島英記	日本経済新聞社	2006
1425	僕の昭和史 I	安岡章太郎	講談社	1984
1426	日本の証言	瀬島龍三	フジテレビ出版	2003
1427	20世紀特派員 1	産経新聞「20世紀特派員」取材班	産経新聞ニュースサービス	1997
1428	帝國としての中國	中西輝政	東洋経済新報社	2004
1429	軍樂兵よもやま物語:第二十八軍軍樂隊ビルマ戦記	齋藤新二	光人社	1995
1430	人間平岩外四の魅力	大野誠治	中経出版	1994
1431	文明の再鑄造を目ざす中國	中嶋嶺雄	筑摩書房	1984
1432	堂 たる日本人	泉三郎	祥傳社	1997
1433	昭和の遺書:南の戦場から	辺見じゅん	文藝春秋	2002
1434	私の昭和史	廣論社出版局	廣論社	1988
1435	語りつぐ昭和史 2 激動の半世紀	和田日出吉等	朝日新聞社	1976
1436	語りつぐ昭和史 4 激動の半世紀	赤松貞雄等	朝日新聞社	1976
1437	美食は人にあり	深田祐介	新潮社	1999
1438	小村壽太郎とその時代	岡崎久彦	PHP 研究所	1998
1439	短劍とじょんべら	油谷彦一郎	ことば社	1982
1440	逸翁自叙傳	小林一三	圖書出版社	1990
1441	東アジア戦略概観 2003	防衛廳防衛研究所	財務省印刷局	2003
1442	戦後史開封	「戦後史開封」取材班	産経新聞ニュースサービス	1995
1443	風の男白洲次郎	青柳恵介	新潮社	2000
1444	回想五十年慶應義塾と私	生田正輝	慶應義塾大學出版會	2007

1445	責任なき戦場インパール	NHK 取材班	角川書店	1999
1446	日本人と戦争	木村讓二	光文社	2000
1447	日本海軍の興亡	半藤一利	PHP 研究所	1999
1448	日本史探訪 20:幕末に散った火花		角川書店	1985
1449	日本の失敗と成功	岡崎久彦,佐藤誠三郎	扶桑社	2003
1450	若いやつは失禮	小林道雄	岩波書店	1989
1451	朝陽門外の虹	山崎朋子	岩波書店	2006
1452	戦争を語りつぐ	早乙女勝元	岩波書店	1998
1453	同志社:その 100 年のあゆみ	写真集編集委員会	同志社	1975
1454	RISSHO KOSEI-KAI	Rissho Kosei-kai	Hinode Printing	1966
1455	回想八十六年:私の歩んだ道	野村勉四郎		1997
1456	錨のしずく	文集七五會	阪急電鐵	2002
1457	吾、身は幼児となりて母を慕い	櫻井よしこ	同朋舎	1999
1458	散華の心と鎮魂の誠	靖國神社	展轉社	2001
1459	加瀬俊一回想録(上):天皇裕仁と昭和外交六十年	加瀬俊一	山手書房	1986
1460	われら海を渡る	深田祐介	文藝春秋	1980
1461	ひたすらの道:私と帝京の半世紀	沖永莊一	帝京大學出版會	1992
1462	ヒロシマの外科醫の回想	原田東岷	未來社	1977
1463	八月六日上 天氣	長野まゆみ	河出書房新社	1995
1464	京都 影の権力者たち	讀賣新聞京都總局	講談社	1994
1465	圖解雜學自衛隊	高貫布士等	ナツメ社	2004
1466	未來を創るころ	石川忠雄	慶應義塾大學出版會	1998
1467	在日をやめなさい	池東旭	ザ・マサダ	1997
1468	靜椰子	小川武	鳥影社	2001
1469	現代史の争点	秦郁彦	文藝春秋	2001
1470	心に残る人びと	三木睦子	岩波書店	1997
1471	天皇の昭和史:實録昭和史.激動の軌跡	林健太郎	明倫館	1989

1472	アジアが燃えた日	丸山静雄	ダイヤモンド社	1992
1473	赤い夕陽のあとに	三重野康	新潮社	1996
1474	30年目の同窓會	木村榮	筑摩書房	1994
1475	私も或る日、赤紙一枚で:ある應召暗號兵の記録	太田俊夫	光人社	1984
1476	日本商事情	深田祐介	新潮社	1979
1477	中國がひた隠す毛澤東の眞實	北海閑人	草思社	2005
1478	私兵特攻:宇垣纏長官と最後の隊員たち	松下龍一	新潮社	1985
1479	最後のリベラリスト.蘆田均	宮野澄	文藝春秋	1987
1480	慶應義塾 三田の政治家たち	野村英一	雄山閣	1997
1481	天皇.伏見宮と日本海軍	野村實	文藝春秋	1988
1482	パール博士の日本無罪論	田中正明	慧文社	1988
1483	北里柴三郎	長木大三	慶應義塾大學出版會	1998
1484	青田昇の空ゆかば戦陣物語	青田昇	光人社	1984
1485	70年代アジアの國際關係	今川瑛一	アジア經濟研究所	1980
1486	東南アジア華人社會の研究(上)	戴國輝	アジア經濟研究所	1974
1487	東南アジア華人社會の研究(下)	戴國輝	アジア經濟研究所	1974
1488	戦後日本の對アジア經濟政策史	中岡三益	アジア經濟研究所	1981
1489	東南アジア華僑社會變動論	河部利夫	アジア經濟研究所	1972
1490	日本軍政とアジアの民族運動	田中宏	アジア經濟研究所	1983
1491	日本帝國主義と東アジア	小島麗逸	アジア經濟研究所	1979
1492	「玉碎總指揮官」の繪手紙	栗林忠道	小學館	2007
1493	太平洋戦争六大決戦(上):錯誤の戦場	秦郁彦	中央公論社	1998
1494	日本教育小史	山住正己	岩波書店	1992
1495	新聞.テレビはどこまで病んでいるか	稻垣武	小學館	2001
1496	大地に賭ける:滿蒙開拓青少年義勇軍	佐藤和馬	全貌社	1986
1497	ちゃぼよ翔べ	友成淑夫	旺史社	1983

1498	波の下にも都のさぶろうぞ	菊岡襄治	大空社	1998
1499	歴代総理、側近の告白	鈴木健二	毎日新聞社	1991
1500	島田戦車隊	島田豊作	光人社	2003
1501	一九四五年の少女:私の「昭和」	澤地久枝	文藝春秋	1989
1502	1945年のクリスマス:日本國憲法に「男女平等」を書いた女性の自傳	ベアテ.シロタ.ゴードン	柏書房	1996
1503	検証.靖國問題とは何か	PHP 研究所	PHP 研究所	2002
1504	祖父母たちの大東亞戦争	科野文洋	展轉社	2004
1505	海軍學徒士官よもやま物語	石倉豊	光人社	1987
1506	近衛文磨と重臣たち	戸川猪佐武	講談社	1982
1507	21世紀への課題と展望	守屋保	隊友會	1998
1508	太平洋戦争 日本軍艦戦記	半藤一利	文藝春秋	1985
1509	昭和史がわかる 55 のポイント	保阪正康	PHP 研究所	2003
1510	異端の空:太平洋戦争日本軍用機秘録	渡邊洋二	文藝春秋	2000
1511	日本陸海軍航空機ハンドブック	多賀一史	PHP 研究所	2002
1512	ペンは劍よりも:昭和史を追って 50 年	坂田二郎	サイマル出版會	1983
1513	民の光芒——電力.鬥魂の譜	志村嘉門	日本電氣協會新聞部	1999

以下 2008.3.22 新增

1514	限りない想いを歌に	石井好子	日本經濟新聞社	1991
1515	私の履歷書:風に吹かれて運まかせ	中山善郎	深夜叢書社	1994
1516	野中の一本杉	市川房枝	新宿書房	1981
1517	平塚らいてう:近代と神秘	井手文子	新潮社	1987
1518	昭和二十年:第一部=10 天皇は決意する	鳥居民	草思社	2002
1519	英親王李垠傳:李王朝最後の皇太子	李王垠傳記記刊行會	共榮書房	2001
1520	よこ糸のない日本	オーテス. ケーリ	サイマル出版會	1976
1521	參謀本部の暴れ者	三根生久大	文藝春秋	1992

1522	こんな方法もあった大東亞 戦争の夢	三好誠	國書刊行會	2001
1523	私の岩波物語	山本夏彦	文藝春秋	1994
1524	郭沫若日本の旅	劉徳有著/村山孚譯	サイマル出版會	1992
1525	わが放浪:滿洲から本石町 まで	藤原作彌	時事通信社	2001
1526	私の履歴書	鬼塚嘉八郎	日本經濟新聞社	1991
1527	海にかける虹:大田中將遺 兒アキコの歲月	青山淳平	日本放送出版協 會	2003
1528	中村屋のボース	中島岳志	白水社	2005
1529	バチカン發.工作電:ヒロシ マは避けられたか	マーティン・S・キグリー 著 / 仙名紀譯	朝日新聞社	1992
1530	陛下側近として五十年	入江相政	講談社	1986
1531	中國の宿命	黃文雄	PHP 研究所	2006
1532	軍艦物語:思い出の艦影を 尋ねて	石渡幸二	中央公論社	1997
1533	戦場パプアニューギニア: 太平洋戦争の側面	奥村正二	中央公論社	1993
1534	白洲正子自傳	白洲正子	新潮社	2007
1535	軍國日本の興亡:日清戦争 から日中戦争へ	猪木正道	中央公論社	2000
1536	寫真が語る傳説の戦艦「大 和」	原勝洋	KK ベストセラー ズ	2006
1537	吳淞クリーク/野戦病院	日比野士朗	中央公論社	2000
1538	明治大正京都追憶	松田道雄	岩波書店	1995
1539	マレーの虎ハリマオ傳説	中野不二男	文藝春秋	1994
1540	プリンシプルのない日本	白洲次郎	新潮社	2006
1541	大正時代の身の上相談	カタログハウス	筑摩書房	2002
1542	夜明けあと	星新一	新潮社	1996
1543	細川日記(下)	細川護貞	中央公論社	2002
1544	アジアの大常識:みんなが 知りたがる 101 の疑問	花房孝典	講談社	1999
1545	フォードの野望を砕いた軍 産體制	NHK 取材班	角川書店	1995

1546	満鐵厚生船の最期	深瀬信千代	中央公論社	1985
1547	戦闘機入門	碓義朗	光人社	1997
1548	ラバウル南溟記	八木彌太郎	光人社	2007
1549	死闘の本土上空	渡邊洋二	文藝春秋	2001
1550	曠野の花:石光真清の手記 2	石光真清	中央公論社	1998
1551	望郷の歌:石光真清の手記 3	石光真清	中央公論社	1998
1552	鎮魂 吉田満とその時代	粕谷一希	文藝春秋	2005
1553	娘に語る祖國	つかこうへい	光文社	1997
1554	賀川豊彦	隅谷三喜男	岩波書店	1995
1555	異なる悲劇日本とドイツ	西尾幹二	文藝春秋	1994
1556	野火あかあかと : 奥むめお 自傳	奥むめお	ドメス出版	1989
1557	生き甲斐と死に甲斐	会田雄次	PHP 研究所	1988
1558	運命の岐路 : 玉碎のホロ島 は獐猛なモロ族の棲む南海 の孤島であった	井上武男	近代文藝社	1993
1559	わが「時禱書」:ある女子師 範生の青春	鈴木敏子	オリジン出版セ ンター	1994
1560	のめっこ少年戦中紀聞:子 供も戦争だった	大屋研一	三五館	2005
1561	昭和20年8月20日:内蒙古. 邦人四萬奇跡の脱出	稲垣武	PHP 研究所	1981
1562	「山びこ」「山芋」	佐藤國雄	朝日新聞社	1991
1563	冰晶のマンチュリア	河内美穂	現代書館	1994
1564	ドキュメント昭和五十年史 4 太平洋戦争	中村新太郎	汐文社	1975
1565	翔べ!太陽の子供たち	紙中禮子	鳥影社	1997
1566	産経新聞政治部秘史	楠田實	講談社	2001
1567	中國再訪:振り返ってみた八 年	小川平四郎	サイマル出版會	1981
1568	カナリア戦史(日本のポッ プス 100 年の戦い)	飯塚恒雄	愛育社	1998
1569	栗林忠道硫黄島からの手紙	栗林忠道	文藝春秋	2006

1570	新世紀—日本の役割	高津康佑	隊友會	2005
1571	日本のいちばん長い日:運命の八月十五日	半藤一利	文藝春秋	1995
1572	平和の瞬間:二人のひろしまびと	原田東岷	勁草書房	1994
1573	ウソのようなホントの話	伊佐三休	文藝社	2002
1574	海軍大學教育:戦略.戦術道場の功罪	實松讓	光人社	1984
1575	院子のうた:北京残留私記	遠藤節子	武藏野書房	1997
1576	宗教世界地圖	石川純一	新潮社	1993
1577	續 明治世相こぼればな史		讀賣新聞社	2001
1578	南から:インドネシア残留元日本兵の回想	石井正治	西田書店	1990
1579	早稻田の杜は生きている:村井資長の証言	村井資長	サリュート	1998
1580	自分をもっと深く掘れ!	新渡戸稻造	三笠書房	2004
1581	學問と夢と騎馬民族	江上波夫	日本經濟新聞社	1995
1582	戦場の僧	溍澤泰忍	近代文藝社	1995
1583	「特攻」と遺族の戦後	宮本雅史	角川書店	2005
1584	悲運の大使野村吉三郎	豊田穰	講談社	1992
1585	私の三菱昭和史	大槻文平	東洋經濟新報社	1987
1586	住友回想記	川田順	圖書出版社	1990
1587	昭和にんげん史	朝日新聞社	朝日新聞社	1988
1588	岩手の宰相”秘話”	高橋文彦	岩手日報社	1997
1589	日本人名辭典	三省堂編修所	三省堂	1997